

ふちゅ～る

No.31

令和3年度 静岡市文化財年報

2022

静岡市教育委員会

はじめに

文化財は、過去の長い歴史の中で生まれ伝わってきたものである。私たちは、それらの文化財を通して、先人達の知恵を知ることにより、現在を生き、さらに未来を切り拓いていく方法を模索し実践することができる。

こうしたことから、静岡市の文化財保護事業を紹介する本書のタイトルには、本市の古い地名である「府中（ふちゅう）」と、未来を表す「Future（仏語、フューチャー）」を重ね合わせ、「ふちゅへる」としている。

本書が、文化財保護と歴史理解につながり、よりよい静岡市の発展に少しでも貢献できれば幸いである。

※「府中」という地名は、かつて古代駿河國の国府がおかれていたことに由来した古代～近世の地名であり、静岡の歴史的背景を表すものである。

例 言

- 1 本書は、令和3年度に静岡市が実施した埋蔵文化財の発掘調査、文化財の指定や管理、文化財の調査・普及・啓発活動など、文化財保護事業の年報である。
- 2 本書の編集は、静岡市観光交流文化局文化財課が行った。
- 3 本書掲載の埋蔵文化財発掘調査の概要については、順不同に掲載した。
- 4 本書掲載の埋蔵文化財発掘調査の概要に記載した遺跡番号については、『静岡市遺跡地名表』静岡市教育委員会 2021を使用した。
- 5 図面に使用した高度は海拔高度で表し、方位は座標北とした。
- 6 本書の執筆については、文化財課（令和3年度）内の埋蔵文化財係・文化財保護係・三保松原文化創造センター、及び歴史文化課（令和3年度）内の駿府城エリア活性化係が分担し、事業担当者の氏名を文末に明記し執筆した。
- 7 本書に掲載した発掘調査は、一部で調査資料の整理が継続中のものがあるため、今後の整理作業の進展によっては本書の記載内容に変更が生じる可能性がある。
- 8 本書に掲載した発掘調査資料は、静岡市観光交流文化局文化財課で全て保管している。

目 次

I 埋蔵文化財発掘調査

1 令和3年度埋蔵文化財発掘調査の概要	
(1) 村下遺跡	3
(2) 片山遺跡・片山庵寺跡	7
(3) 史跡小島陣屋跡	9
(4) 豊田遺跡	13
2 出土遺物の寄贈	17
3 資料紹介 ― 静岡市域出土のかわらけ ―	18

II 文化財の新指定・登録

1 国登録有形文化財	22
2 重要無形民俗文化財指定	23

III 有形・無形文化財の調査と保護・助成

1 静岡市古文書調査事業	24
2 由比北田の天王船流し調査事業	25
3 令和3年度 助成事業一覧	26

IV 文化財の広報・普及・啓発事業

1 三保松原文化創造センター事業	27
2 文化財資料館事業	31
3 「駿府九十六ヶ町」町名碑の設置事業	34
4 文化財サポーター事業	35
5 文化財特別公開事業	36
6 静岡市文化財展	37
7 埋蔵文化財センター事業	38
8 国指定史跡賤機山古墳の公開・活用	40
9 遺跡公開・現地説明	41

V 受贈図書一覧

42

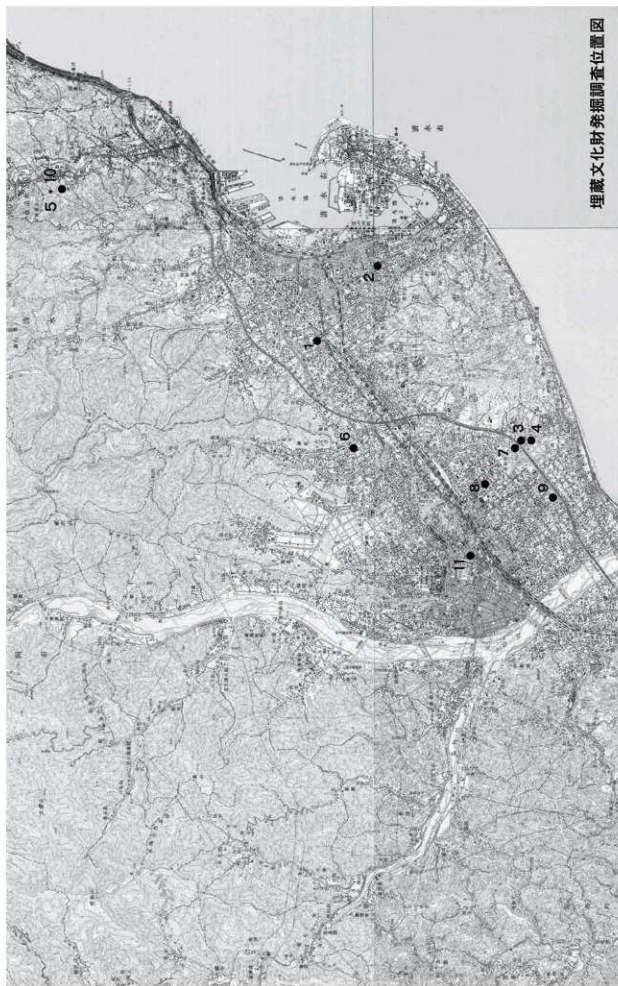
I 埋蔵文化財発掘調査

1 令和3年度埋蔵文化財発掘調査の概要

No.	遺跡名	調査地点	調査原因	事業主体	実施期間	調査区分	調査面積	時代・時期	主な遺構（上段）・遺物（下段）
1	村下遺跡	清水区北脇	道路築造	静岡市	R 3.3.22～ R 3.8.16	本調査	139.5㎡	弥生後期～ 古墳前期	住居跡、土坑、溝状遺構 土器、土製品、石製品
2	北矢部二丁目遺跡	清水区北矢部一丁目	個人住宅建設	民間	R 3.4.5～ R 3.4.6	本調査	9㎡	古墳前期	ピット（小穴） 古式土師器
3	片山遺跡・片山庵寺跡	駿河区大谷	道路改修工事	静岡市	R 3.4.12～ R 3.4.26	本調査	30㎡	古墳前期	土手状遺構 土師器、須恵器
4	宮川遺跡	駿河区大谷	道路整備	静岡市	R 3.7.13	本調査	4㎡	弥生後期～ 古墳前期	土坑 弥生土器、古式土師器
5	史跡小島陣屋跡	清水区小島本町	内容確認	静岡市	R 3.7.19～ R 3.8.27	確認調査	27㎡	近世	石敷状遺構 陶磁器片
6	瀬名遺跡	葵区東瀬名町	下水道築造	静岡市	R 3.7.21	本調査	4㎡	平安または 中世	水田（畦畔） なし
7	史跡片山庵寺跡 （第61次）	駿河区大谷	内容確認	静岡市	R 3.11.11～ R 3.11.30	確認調査	36㎡	弥生～古墳 土器片	なし
8	豊田遺跡	駿河区豊田一丁目	集合住宅建設	民間	R 3.11.24～ R 4.3.7	本調査	315㎡	弥生後期後半 ～ 古墳前期	溝状遺構、土坑、柱穴 弥生土器、土師器、石器、礫板
9	登呂遺跡	駿河区登呂五丁目	宅地造成	民間	R 3.11.25	本調査	16㎡	弥生後期	なし 水田跡
10	史跡小島陣屋跡	清水区小島本町	内容確認	静岡市	R 3.12.7～ R 3.12.17	確認調査	6㎡	近世	水路 陶磁器片
11	駿府城内遺跡	葵区鷹匠二丁目	個人住宅建設	民間	R 4.3.11	本調査	20㎡	—	なし なし

令和3年度に実施した埋蔵文化財の試掘・確認調査の全容については、『静岡市内遺跡群発掘調査報告書（令和3年度）』2022年3月25日静岡市教育委員会刊行で報告済みである。
本書では、上記調査のうち、主要遺構の確認された、3、5、9～11について概要を報告する。

埋藏文化財発掘調査位置図



むらした い せき
(1) 村下遺跡 (第3次)

遺跡番号 C 241
所 在 地 静岡市清水区北脇
調査原因 道路建設
調査期間 令和3年5月10日から
令和3年6月23日まで
調査面積 139.5㎡
担 当 者 文化財課 主査 天石夏実



調査位置図 (地理院地図)

遺跡の概要 村下遺跡は、JR清水駅から西へ約2.5km、静岡・清水平野の東側の巴川右岸、清水区北脇に所在する。巴川が形成した沖積地の自然堤防上に立地しており、都市計画道路の建設に伴って新たに発見された遺跡である。これまで2回発掘調査が行われ、弥生時代後期から古墳時代前期にかけての住居跡などの集落の居住域に関連する遺構や水田跡が見つかった。また、中世の城館跡とされる北脇館跡と一部範囲が重複するが、北脇館跡については、これまでに具体的な遺構・遺物は確認されていない。

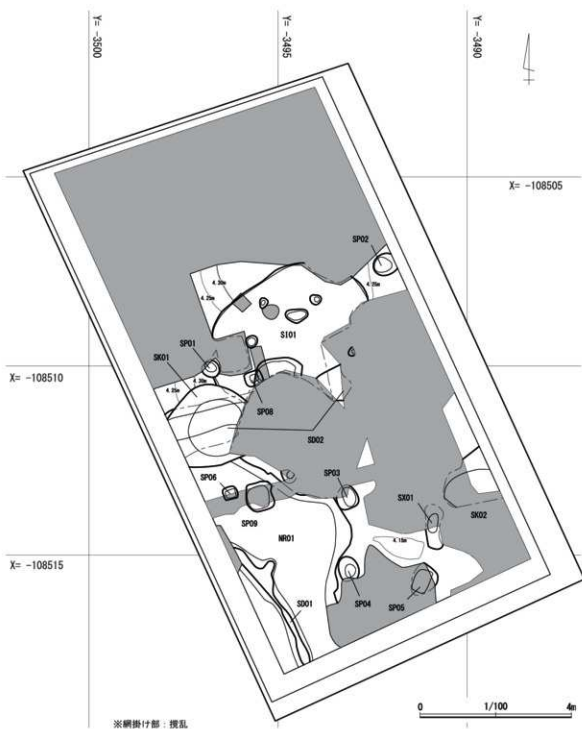
調査の成果 今回の調査箇所は、弥生時代後期の住居跡などが見つかった第2次調査のすぐ北側にあたる。調査区内は、遺跡の基盤層まで大きく攪乱されていたが、発掘調査の結果、古墳時代と弥生時代の2時期にわたって集落が営まれていたことがわかった。

古墳時代の遺構面では、竪穴住居跡1軒 (SI01)、土坑1基 (SK01)、溝状遺構2条、小穴9基、自然路1条が検出された。竪穴住居跡 (SI01) は、長軸約4.5m×短軸約3.0mで隅丸方形の平面形態・規模である。土坑 (SK01) は、平面形態が直径約2.2mの円形で、断面形態は逆台形を呈する。竪穴住居と土坑からは古墳時代中期初頭の駿河地域の土器群 (中見代Ⅰ式。脚部が屈折する高環などが特徴) が出土している。これらの土器群は、遺構が廃棄されて、埋まっていく過程で捨てられたものと考えられることから、遺構の時期は古墳時代前期後半に始まり、中期初頭に廃絶したものと考えられる。

弥生時代後期の遺構としては、土坑1基が検出された。検出面は古墳時代の遺構面と同一の面で検出されたが、遺構底面での小型壺の出土状況から、弥生時代後期前半の遺構と判断した。攪乱により遺構の大半を失っているため、遺構の性格等は不明である。

まとめ 第2次調査と今回の調査によって、村下遺跡の集落は大きく2時期にわたって営まれていたことがより明確になったという点は、大きな成果となった。また、村下遺跡の集落は古墳時代中期初頭まで営まれたことがわかったが、この時期の遺跡は、長崎遺跡、川合遺跡、五輪平遺跡など、静岡・清水平野の特定地域に分布するため、これらの集落の集団が古墳 (首長墓) の築造に関わった可能性が考えられる。

(天石夏実)



遺構全体図（古墳時代）



1. 調査区全景（上空から）



2. 同上（南から）



3. 住居跡SI01（古墳時代前期）全景（東から）



4. 土坑SK01（古墳時代前期）内遺物出土状況（南から）



5. 住居跡（SI01）内出土遺物



6. 土坑（SK01）内出土遺物

かたやま い せき かたやまはいじ あと
(2) 片山遺跡・片山廃寺跡

遺跡番号 B119・B120
所在地 静岡市駿河区片山
調査原因 道路改良工事
調査期間 令和3年4月12日から
令和3年4月26日まで
調査面積 約30㎡
担当者 文化財課 主査 天石夏実



調査位置図(地理院地図)

遺跡の概要 片山遺跡、片山廃寺跡は、JR静岡駅から南東へ約3.5km、静岡平野の南東部に位置する。片山遺跡は弥生時代後期～古墳時代前期の遺跡として知られていたが、令和2年度に初めて本格的な発掘調査が行われ、弥生時代後期から古墳時代前期の建物跡や水田跡が見つかった。片山廃寺跡は駿河国の国分僧寺と考えられる古代の寺院跡で、伽藍域を中心として国指定史跡となっている。今回の調査箇所は史跡指定地外で、中心伽藍を囲む区画溝が見つかった伽藍域の南西部の南側に隣接する箇所であった。

調査の成果 現地表(西側道路面)下55～90cmまでの表土(旧畑耕作土など)を除去すると礫混じり黒褐色土層が堆積し、黒褐色土層の下には砂礫層となり、さらにその下には黒褐色粘土層が堆積していた。表土を除去した礫混じりの黒褐色土層面は、調査区北側が標高11.90m、南側が標高11.55mと、地形が北から南へ低くなる状況が確認された。調査区北端では畦状の高まりが確認された。同じ箇所で見つかったが、高まりに伴うものは判断できなかった。今回の調査区と北側に連続する箇所(一部史跡指定地内)で行われた確認調査では、古墳時代前期の遺構が検出されており、それと一連のものである可能性が高い。

まとめ 今回の調査では、古墳時代前期の遺構の一部が確認されたが、片山廃寺跡に関わる遺構、遺物は確認されなかった。調査地は片山廃寺の伽藍地がある東側丘陵裾部から低地となる箇所であり、伽藍地の西側に片山廃寺に関連した遺構は存在しないものと考えられる。
(天石夏実)



1. 調査区全景(南から)



2. 調査区北端の状況（東から）



3. 杭と出土土器（南から）



4. 調査区東壁土層断面（北西から）



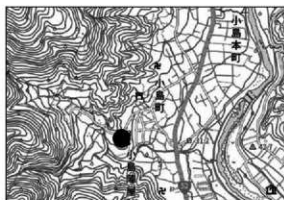
5. 調査区北壁土層断面（南から）



6. 調査区南壁土層断面（北から）

おしまじん や あと
(3) 史跡小島陣屋跡

遺跡番号	C 13
所在地	静岡市清水区小島本町
調査原因	史跡整備
調査期間	①令和3年7月19日から 令和3年8月27日まで ②令和3年12月7日から 令和3年12月22日まで
調査面積	32.7㎡
担当者	文化財課 主任 主事 毛利舞香 会計年度任用 波井英誉



調査位置図（地理院地図）

遺跡の概要 小島陣屋跡は、東海道の興津宿から分岐する街道筋（身延道）に沿って北へ約3.7kmの距離にあり、興津川右岸の標高約60mの河岸段丘上に立地する江戸時代中期に成立した一万石の大名瀧脇松平氏の居所である。石垣を多用し、自然の谷を堀として利用した小城郭風の景観をとどめ、遺構が地下に残存し、御殿建物の一部が移築され現存しているなど江戸時代中期における大名陣屋の在り方と構造を知る上で貴重であるとして、平成18年7月28日に国指定史跡に指定された。

調査の成果 今後の史跡整備に向け、陣屋の主郭石垣、主郭石垣張出し部分、大手通路石垣、崩落斜面、大手門正面石垣の状況を確認するため調査を実施した。また、これらに加えて、史跡外の便施設建設予定地においても遺構の有無を確認するため調査を実施した（調査区はこれまでの通番として73区から87区とする）。

〈主郭石垣（73区）〉

現地表面から約20cm下で、ややしまりの強い灰黄褐色土が確認された。続いて、盛土と考えられる暗灰黄色土、漸移層である灰黄褐色土が堆積し、これらを掘り込む形で、礫が多く混じる暗灰黄色土が確認された。この層は、石垣天端から約1mの範囲で検出されていることから、石垣裏込めと考えられる。

〈主郭石垣張出し部分（74区・83区・87区）〉

主郭石垣張出し部分に74区・83区、その南側に87区の計3箇所の調査区を設定した。

74区では崩落土のみの堆積であったが、83区では5層の土層堆積を確認した。また、83区では現況地表面から約40cm掘り下げたところで、根石を確認した。根石の下には、20～40cm程度の礫が積まれており、桐木の代わりに用いられたものと推定される。

張出し部分は、東側の一部で切石による石垣が見られることから、陣屋創建時もしくはそれに近い時期に構築された可能性がある。一方で、西側から北側にかけては、根石が一部で確認できるものの、全体的に不安定な石積みがされていることから、後世に積み直されたものと考えられる。

87区では、水路とそれに伴う盛土造成の痕跡が確認された。水路跡は幅約40cm、深さ約50cmで、底面から壁まで石組みが設置される。水路の壁は、自然石の平坦面を利用して、北側で一段、南側で二段の石積みとなる。

北側で確認された掘方は、掘り込み部分で40cm程度を測り、壁となる石の天端に合わせて拳大の平らな石を一段に積む。南側は、その背後を盛土により築成して礫混じりの造成土が認められる。水路構築のため、傾斜地だった旧地形を切土および盛土によって造成したと考えられる。壁材となっている石の天端以上に造成土が認められることから、水路上部に更に石材が積まれていた可能性や、暗渠としての蓋などが設置されていた可能性がある。壁の裏側に築成された人為的な堆積は、元々の斜面地の造成に関わるものであるが、一連の造成の中で築かれた水路であったことが分かる。水路の覆土上層からは、18世紀前半の碗、壺などの

破片が出土している。

〈大手通路石垣（75～80区）〉

大手石垣横の通路沿いに三段に築造された石垣について、確認調査を実施した。

上段では主郭石垣と同様に、礫をまばらに混入させた裏込めが確認された。

中段では、上段よりやや大型の栗石が混入した裏込めを確認したほか、石垣の基底部で、幅30～40cm程度の根石を確認した。

下段では、上段・中段の裏込めよりも栗石を密に混入させた裏込めを確認した。瓦片や陶磁器片を含む。

いずれも、現況で大きく崩落していることや、使用された石材が自然石に近い小型のものであることから、後世の築造と考えられる。これらの石垣は主郭石垣と方位が一致しないため、陣屋の廃絶後に築造された可能性も指摘できる。

〈崩落斜面（71区・72区）〉

第2郭石垣南側の崩落斜面について、上部に81区、下部に82区の2ヶ所を設定して調査を行った。

地山の上に盛土がされている状況を確認したほか、82区では一番下側の石垣に伴う裏込めを検出した。

また、その裏込めから約40cm北側で、幅80cm程度の石敷きを検出した。10cm程度の礫による石敷きで、東西に延長すると推測され、瓦も含んでいる。この遺構について、第2郭に展開する通路の可能性も考えられるが、詳細は不明である。また、盛土の下層から奈良・平安時代の土坑を検出した。

〈便益施設建設予定地（84区・85区）〉

史跡指定地から道路を挟んで北側にある、便益施設建設予定地について、遺構の有無を確認するため調査を実施した。

土層断面観察の結果、上層から耕作土である黒褐色土、にぶい黄橙色土、地山の3層の堆積を確認した。

小島陣屋図では、調査地点付近に火薬庫があったと描かれているが、遺物や遺構は確認されなかった。茶畑として耕作が行われていたことから、開墾・改植に伴って削平されたものと考えられる。

〈大手門正面石垣（86区）〉

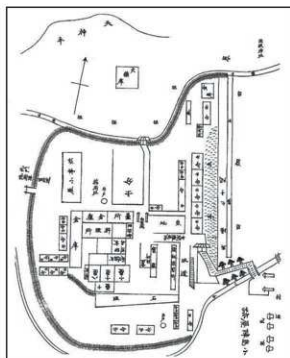
大手門の北側正面にあたる石垣の構造と、そこへ接続すると想定される主郭石段の状況確認のために調査を実施した。

東西に展開する石垣は、東側は切り込み接ぎによって構築されており、その西端部に角石と考えられる石材が認められた。西側の一部は、形態から後世に積み直されたものと想定された。

土層断面観察の結果、近代の遺物を伴い、現地形に沿って周辺に広がる人為的な埋土と、その後に石垣が築造された状況が確認できた。

当初、形態から陣屋創建当時の築造の可能性が考えられたが、調査の結果、後世に築造されたものであることが分かった。角石の存在を評価すれば、本来の原位置を大きく変更して、積み直しが実施された後の姿と考えられる。そのため、大手門から主郭への石段がどのように展開していたか、詳細な状況が確認することができなかった。

（毛利舞香）



小島陣屋図 (大正2年刊行「小島村史」より)



史跡小島陣屋跡発掘調査位置図



1. 73区（北から）



2. 主郭石垣張出し部分（南から）



3. 79区（北から）



4. 80区（南西から）



5. 82区中央部（南西から）



6. 83区西側（南から）



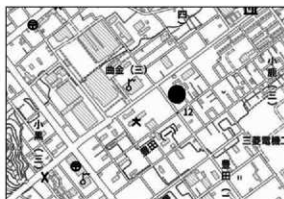
7. 86区周辺石垣（西から）



8. 87区（西から）

とよだ いせき
(4) 豊田遺跡 (第9次)

遺跡番号 B67
所在地 静岡市駿河区豊田一丁目
調査原因 集合住宅建設
調査期間 令和3年11月24日から
令和4年3月7日まで
調査面積 315㎡
担当者 文化財課 主 査 天石夏実
主任主事 毛利舞香



調査位置図(地理院地図)

遺跡の概要 豊田遺跡は、静岡平野南部の静岡市駿河区豊田一丁目、曲金三丁目に位置する集落遺跡である。これまで、弥生時代中期の方形周溝墓群、弥生時代後期から古墳時代前期にかけての住居跡と水田跡が検出されている。特に、遺跡の南側で検出された弥生時代中期の方形周溝墓群は、近接する有東遺跡の墓域の一部である可能性を指摘されている。

当該地から道路を挟んで西側では、豊田中学校の体育館等建設に伴い、調査が実施された。微高地と低地からなる地形の状況が確認され、微高地では住居跡が、低地では水田跡が検出された。また、隣接するプール建設時の調査でも、同時期の水田跡が検出されている。

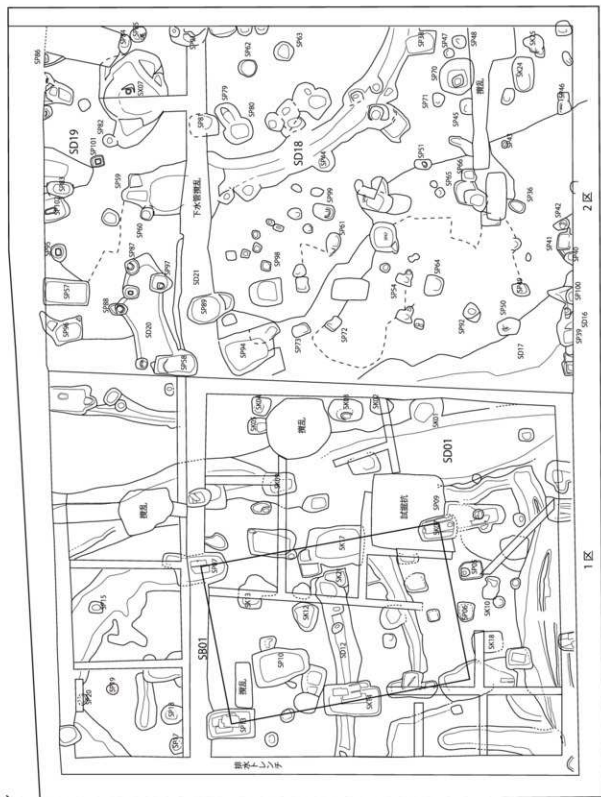
調査の成果 集合住宅の建設に伴い、第9次調査を実施した。排土の仮置きスペースが確保できないことから、調査対象範囲を2分割し、西側から1区、2区として調査を実施した。

調査の結果、弥生時代後期から古墳時代前期の溝状遺構、柱穴(建物跡)など集落の居住域に関わる遺構が検出され、それらに伴い土器、石器などの遺物が出土した。

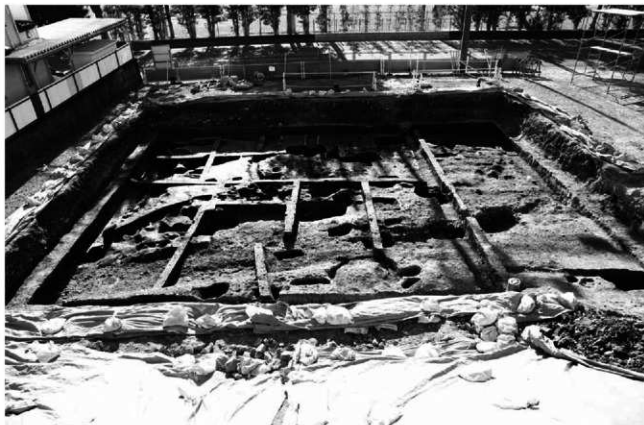
溝状遺構には、集落内を区画するような溝、住居の周りに掘られた排水用の溝(SD18・19など)などがある。土坑・小穴は100基以上見つかったっており、その大半が建物の柱穴と考えられる。これらのうち、隅丸方形で礎板を伴う大型の柱穴がいくつか確認されている。これら柱穴の配置から、1間×2間(6本柱)の大型の建物跡(SB01)1棟があったことが確認できた。SB01は柱穴内の土層堆積や礎板設置状況から、建て替えがあったこともわかった。

まとめ 近接する豊田中学校での調査結果から、今回の調査区にかけて低地が広がる可能性も想定されていたが、微高地上に居住域が広がる状況が確認された。また、北側近接地で実施された第7次調査では、弥生時代後期に居住域であった部分が、後期後半に水田域へ変わった状況が確認されているが、今回の調査区では、弥生時代後期から古墳時代前期にかけて、連続して居住域が営まれたと考えられる。旧地形において、微高地と低地が複雑に入り組んでいる状況があり、そうした環境に合わせた土地利用がされていたと想定される。

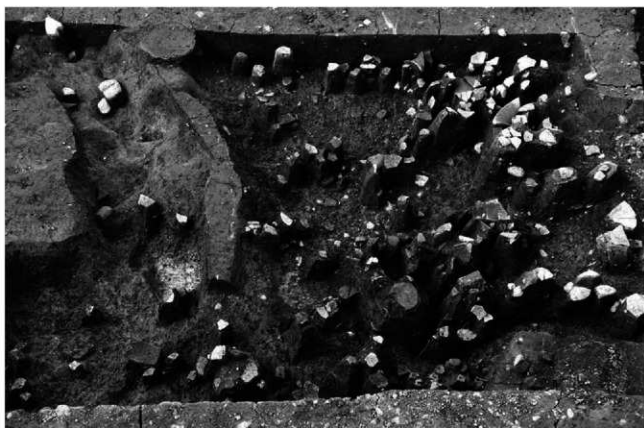
また、今回の調査では礎板を伴う大型建物(SB01)が確認された。豊田遺跡の北側の古墳時代前期の小黒遺跡では棟持柱を有する6本柱の祭祀遺構とみられる大型建物が3棟見つかっている。SB01に伴う棟持柱(穴)は確認できなかったが、小黒遺跡のものに匹敵する建物規模を持つことから、祭祀に関わる施設の可能性がある。(毛利舞香)



調査区全体図 (S=1/100)



1. 1区全景



2. SD01内土器出土状況



3. SP13礎板出土状況



4. 2区全景

2 出土遺物の寄贈

寄贈の経緯

学校法人加藤学園では、昭和27年度から平成4年度まで静岡県内で発掘調査を実施し、出土品を校内で保管・活用してきたが、近年それが困難となってきたため、令和2年度に県内該当市町に譲渡依頼（相談）があった。静岡市では、静岡市内所在の貴重な文化財であることから、資料を受取り、保管・活用を図っていくこととした。令和3年8月17日付けで、学校法人加藤学園から資料寄贈申込があり、令和3年8月20日付けで静岡市が受領した。

寄贈された文化財

寄贈を受けた文化財は下表のとおりである。

品 名	内容	数量（受領後整理数量）
由比本陣跡出土品	土器等	コンテナケース14箱（7箱）
（由比）城山遺跡出土品	土器等	コンテナケース1箱（1箱）
（由比）阿僧遺跡出土品	土器等	コンテナケース1箱（1箱）
（由比）平遺跡出土品	土器等	コンテナケース2箱（1箱）
上記遺跡発掘調査記録類	写真（フィルム）図面	1式

いずれも、旧由比町内での発掘調査資料であると思われるが、遺物の出土地点や出土状況、写真・図面資料と対応するものかなど、不明な点も多い。今後、再整理し静岡市の歴史資料として活用していきたい。

（天石夏実）



寄贈を受けた出土文化財

3 資料紹介「静岡市域出土のかわけ 〜愛宕山城跡出土資料について〜」

はじめに

かわらけは、中世土師器とも呼ばれる、素焼きの皿である。このかわらけは、寺院や城郭跡などから多量に出土することから、武家の権威を象徴する儀礼や饗宴では不可欠なものであったと考えられている（小野1998）。静岡市域でも、駿府城をはじめとする城館跡や中世遺跡からの出土例が確認されているが、出土量や状況は遺跡によって大きく異なる。

その中で、愛宕山城跡は出土量が豊富で、残り具合が良好なものが多い特徴がある。今回は、愛宕山城跡から出土したかわらけについて、取り上げてみようと思う。



図1 位置図

愛宕山城について

愛宕山城は、独立丘陵である谷津山の北東端、標高約91mの愛宕山に築かれており、静岡平野から清水平野を望む場所に位置している（図1）。愛宕山城の築城時期は明らかではないが、現在の駿府城跡付近に存在した、今川館の北東方向の抑えとして築かれたとされている。その後、1585年（天正13年）には、徳川家康によって京都から愛宕神社が城域中心部に祭られているため、それ以前には城としての機能は失われたとみられる。現在は、愛宕神社がある平坦地より一段下がった平場が谷津山自然公園の一部として整備されているものの、段々状の曲輪跡や尾根を遮断する堀切などからは、山城だった様子を伺うことができる。

愛宕山城の調査

愛宕山城跡は、公園整備に伴い平成3年に発掘調査が行われている。遺構面は、大きく捉えて近世と中世の2面が検出された。第1遺構面は17世紀前半以降と想定されており、第2遺構面は16世紀後半までと想定されている。第2遺構面のさらに下層からは、弥生時代後期から古墳時代前期と思われる遺構も確認されている。遺物は、常滑・瀬戸美濃を中心とする陶器類のほかに、青磁や白磁などの貿易陶磁も出土している。

第2遺構面では、SH-01・SH-02の2つの建物跡のほか、粘土を内側に貼った土坑などが検出されており、出土遺物から愛宕山城機能時と想定している（図2）。中でも、SX-13からは多量のかわけ片が出土している（図3）。

SX-13出土のかわけについて

SX-13は同検出面の遺構からはやや北東方向に離れた位置で確認されており、かわらけの出土量が多いことから他の遺構と性格の違いが伺える。土坑の覆土には、大きめの礫が含まれており、かわらけ片はいくつかのまとまりをもって出土したことが検出状況図から確認される。この土坑からは、瀬戸美濃産播鉢（1530～1590頃）が共伴して出土している。

出土したかわらけのうち、口縁から底部まで観察できるものは26個体であった。そのうち、ほとんどが底部に糸切痕が残るロクロ成形とみられるもので、非ロクロ成形の製品は1個体しか確認できなかった。口径は、復元できるもので9cmから12cmであり、中型の製品を主としており15cmを超える大型の製品はみられない。ロクロ成形のものは、口縁は端部がやや外反しており、内湾するものや大きく外反するものは見受けられない。色調はいずれも橙色から黄橙色でまとまっている。

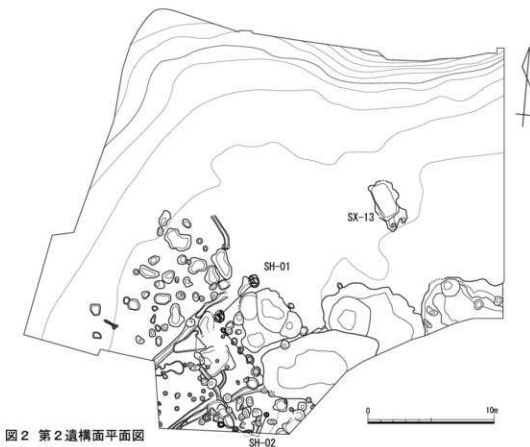


図2 第2遺構面平面図

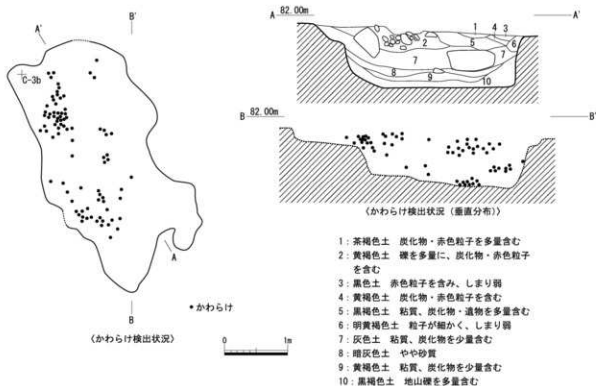


図3 SX-13 遺物出土状況

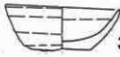
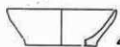
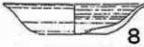
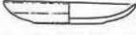
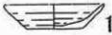
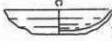
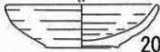
時期 \ 成形	非ロクロ成形	ロクロ成形
13 世紀	 1  2	 3  4  5  6
14～15世紀前		
15 世紀後 ? 16 世紀前	 7  8	 9  10  11
16 世紀後 ※1	 12  13	 14  15  16
16 世紀末 ? 17 世紀初 ※2	 17  18	 19  20  21
17 世紀	 22  23	 24  25 

図4 駿河のかわけ編年図（松井2005に一部加筆）

その後の研究によって

※1 16世紀中

※2 16世紀後～17世紀初と考えられている



図5 駿府城跡（SD01）出土かわかけ（静岡市教育委員会2012）



写真：愛宕山城跡SX-13出土かわらけ（一部）

駿府城のかわらけと愛宕山城出土のかわらけ

県中部域（駿河国）で出土するかわらけは、ロクロ成形が主であり器形にも地域の特徴が見受けられ、隣接する県西部域（遠江国）などで出土するものとは異なる特徴が指摘されている。また、駿府城跡周辺より出土するかわらけについては、16世紀前半から17世紀にかけて口縁端部が外反するものから内湾するものへと変遷する傾向が指摘されている（松井2005）。

今回春日した愛宕山城跡SX-13から出土したかわらけは、口縁端部がやや外反する特徴が見受けられる。駿府城跡出土かわらけと比較すると、16世紀中頃の特徴と類似する。この時期の出土例としては、駿府城跡平成17・18年度調査（第4工区・坤櫓周辺）で検出されたSD01がある（図5）。その様相は愛宕山城SX-13出土のものと類似している。愛宕山城SX-13のかわらけは瀬戸美濃製品が共伴することを踏まえても、16世紀中頃のものと考えてよいだろう。

まとめ

駿府城周辺の山城は調査事例が少ないなか、愛宕山城跡は遺物が多量に出土した貴重な調査事例である。今回はSX-13の事例紹介に留まるが、それでも今川氏時代に城が機能していたことや、愛宕山城においても儀礼や饗宴が行われていた可能性が考えられるようになった。（松原草太）

〈参考文献〉

- 小野正敏1998「かわらけと権威」図録『陶磁器の文化史』国立歴史民俗博物館
 静岡市教育委員会1993「愛宕山城跡」『ふちゅ〜る No.1』
 静岡市教育委員会2012『駿府城跡IX（遺物編）』
 松井一明2005「中世見付とその周辺―土器・陶磁器から見た遠江国府・守護所を中心とした物流のネットワーク―」『陶磁器から見る静岡県の中世社会〈発表要旨・論考編〉』

Ⅱ 文化財の新指定・登録

1 国登録有形文化財

令和4年2月17日付で1件の建造物が国登録有形文化財となった。

種 別：登録有形文化財（建造物）
名 称：丁子屋店舗
所 在 地：駿河区丸子7丁目2578-1
住 所：駿河区丸子7丁目10-10
所 有 者：有限会社 丁子屋
建 築 年：昭和46年（西暦1971年）
構 造：木造平屋、茅葺一部鉄板葺
建 築 面 積：190㎡

登録年月日：令和4年2月17日

登録の基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



外観

（1）丁子屋店舗の概要

丁子屋は、東海道丸子宿の老舗茶店であり、寄棟造り茅葺きで、背面に棟を直交して座敷棟が接続する。近隣農家の江戸期の部材を再利用した主体部（芭蕉の間）と明治期の前身店舗座敷（一九の間）をつなぎ、一体として構成している。

（2）丁子屋店舗の特徴

約50年前に、近隣の江戸期の農家を解体して、その構造材を巧みに再利用し、新たに店舗として新築した伝統的要素を持つ建造物である。新築ではあるが、古材の加工方法や伝統的工法が豊かに残存する特徴を持つ。また市内では数少ない茅葺屋根である点も評価される。

（杉山由夏）



内部

2 重要無形民俗文化財指定

令和4年3月23日付で1件の無形民俗文化財が国指定重要無形民俗文化財となった。

市内では重要無形民俗文化財の指定は23年ぶり、2件目。(1件目：平成11年指定「有東木の盆踊」)

種 別：国指定重要無形民俗文化財

名 称：静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞楽

所 在 地：葵区宮ヶ崎町102-1

保 護 団 体：静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞楽保存会

指定年月日：令和4年3月23日



振鉦 (えんぶ)

(1) 静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞楽の概要

「静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞楽」は、静岡市葵区にある静岡浅間神社で毎年4月1日から5日まで行われる静岡浅間神社廿日会祭の最終日に、少年たちによって奉納される舞楽である。

平成25年3月12日に「国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択され、平成26年度から3年をかけて市と専門家による調査を実施し、平成29年3月に「静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞調査報告書」を刊行した。この度、国から『舞楽の地方への伝播、定着を考える上で、重要な位置を占めるものであり、芸能の変遷の過程や地域的特色を示して重要である』、として評価され、国の重要無形民俗文化財の指定を受けた。

(2) 静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞楽の特徴

現在伝承している舞は「振鉦」「納曾利」「安摩・二の舞」「遼城楽」「太平楽」の五番となっている。

稚児舞楽は、近世までは建徳寺(静岡市葵区)(明治期に焼失、廃寺)の舞楽であり、その起源は古く、中世後期の弘治3年(1557年)に、今川氏のもとを訪ねた京の公家の山科言継が駿府浅間社にて稚児舞楽を鑑賞したことを記録している。

(落合彩夏)



太平楽 (たいへいらく)

Ⅲ 有形・無形文化財の調査と保護・助成

1 静岡市古文書調査事業

【調査の意義】

本市では、静岡市内に所在する古文書・古記録類の散逸を防止し、文化財としての保護と活用を図るため、市民からの問い合わせなどをもとに古文書の所在を調査、網羅的な目録の作成を進めている。古文書・古典籍といった資料は静岡市内の歴史を知る上で貴重な資料である。一方で、近年では、引っ越しや世代交代、災害といった事象により、処分されることや所在不明となる傾向にある。静岡市の歴史の喪失を防ぐため、市民から寄せられた情報をもとに日頃、調査を実施している。

【事業の内容】

静岡市では、古文書を本市の歴史を明らかにする基礎資料として、その保護と活用を図ることを目的とした古文書調査事業を昭和63年度から実施している。これまでの調査は静岡大学人文社会科学部日本史学研究室、愛知県立大学日本文化学部歴史文化学科と共同で実施してきたが、本年度は、コロナウイルス感染症の影響を受け、集中調査は実施せず9月から3月にかけて、静岡大学の学生が調査を行った。調査内容は、古文書に付着した埃や虫を取り除くクリーニングの作業、古文書の整理、撮影である。整理では、古文書は1点ごとに保存用の中性紙でできた封筒に封入し、古文書に書かれている内容を分析し、時代順に並べ替えた目録を作成している。



令和3年度は、昨年度に続き清水区横砂東の個人が所有する古文書（朝倉家文書）の調査を実施した。また、今年度から本市が所有する小池家文書の調査が開始した。小池家は、近世に寺尾村において名主を務めた旧家であり、建物は国登録有形文化財となっている。平成30年度から調査を実施していた葵区相俣の個人が所有する古文書（大棟家文書）は目録が完成し、所有者に返却した。今年度は、コロナウイルス感染症の影響もあり、静岡大学が毎年、調査成果の発表の場として開催している「古文書展」はオンラインの開催となった。学生の調査成果として、『庵原郡寺尾村にみる江戸時代の地震・流行病とその対応』と称した古文書調査報告書を刊行している。

（熊谷すずみ）

2 由比北田の天王船流し調査事業

(1) 目的及び内容

「^{ゆいきたてんのおうしな}由比北田の天王船流し[☆]」は、清水区由比北田にある津島神社の祭りで、毎年7月の第三土曜日に行われる、天王信仰系統の船流しの行事である。祭り当日は、地元住民が天王船と呼ばれる4mほどの麦藁舟を担いで町内を練り歩いた後に、町内の災厄を船に託し、海へ流す。平成26年3月10日、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択された。

「由比北田の天王船流し」の歴史の変遷と民俗文化財としての価値を正しく理解し、今後の保存伝承活動に活用するため、国庫の助成を受け、令和3年度から調査事業を実施している。

調査は令和3、4年度の2か年計画とし、成果物として令和5年3月に「由比北田の天王船流し民俗文化財調査報告書」の刊行を目指している。

※由比北田地区では「天王舟」の表記を使用しているが、国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択名称は「由比北田の天王船流し」であるため、本稿では「天王船」と表記する。

(2) 実施体制

民俗文化財の有識者と由比北田地区の代表者で調査委員会を構成し、静岡市が調査を実施する。

(3) 調査内容

報告書作成のための調査は、清水区由比北田における実地観察記録と現地及び関係各所、団体等の聞き取り調査、歴史資料の調査、天王あるいは津島信仰の類似行事の調査、ならびに記録写真の撮影を実施している。事業内容は次のとおりである。

令和3年度 由比北田の天王船流し民俗調査・類似行事調査・調査会議

令和4年度 由比北田の天王船流し民俗調査・類似行事調査・調査会議・報告書作成

(4) 令和3年度成果

令和3年7月17日(土)に行われた「由比北田の天王船流し」を中心に、船の材料である麦の栽培、船作り、祭礼準備のほか北田地区の年中行事や市内に伝承される類似行事の現地調査を行った。また、天王船の歴史を調査する中で、資料撮影・調査も合わせて行った。

調査を進めるにあたり、由比北田自治会ならびに関係者の皆様から多大な御協力を得ている。厚く御礼申し上げるとともに、今回作成する調査報告書が今後の保存伝承活動に活用されるものとなるよう、令和4年度も鋭意調査を進めていく。

(落合彩夏)



天王船流し (令和元年撮影)



天王船作り (令和3年撮影)



町内巡行 (令和3年川口委員撮影)

3 令和3年度 助成事業一覧

	No.	事業名	総事業費	補助対象額	国庫補助金	補助率	市費補助金	補助率	市費補助金	補助率	事業者負担額
保存 修理	1	(指定)久能山東照宮本殿・石の間・拝殿ほか13棟建造物防災施設事業	207,864,108	207,864,108	176,684,000	85%	13,682,000	7%	10,752,000	6%	6,746,108
	2	久能山記念物保存修理等事業	60,667,680	60,667,680	36,400,000	60%	10,111,000	17%	10,111,000	17%	4,045,680
	3	久能山東照宮本殿・石の間・拝殿ほか3棟(美観向上整備)重要文化財建造物等公開活用事業	19,621,000	19,621,000	10,791,000	55%	1,666,000	9%	2,943,000	15%	4,221,000
	4	久能山東照宮廟所宝塔建造物保存修理等事業(令和2年度繰越事業)	4,507,200	4,507,200	2,929,000	65%	676,000	15%	676,000	15%	226,200
	5	(重文)神部神社・茂間神社本殿ほか15棟建造物保存修理事業	300,000,000	300,000,000	240,000,000	80%	30,000,000	10%	30,000,000	10%	0
	6	(史)朝鮮通信使道跡興津清見寺境内防災設備整備(記念物)事業	6,080,000	6,080,000	3,648,000	60%	1,013,000	17%	1,013,000	17%	406,000
	7	(市指定)木造阿弥陀如来坐像保存修理事業	3,199,900	3,199,900	0	0	0	1,599,000	1/2%	1,599,000	1,599,900
	8	(重文)臨濟寺本堂防災施設整備(建造物)(防災施設等)事業	5,444,000	5,444,000	3,538,000	65%	836,000	15%	836,000	15%	274,000
	9	(市指定)瀬名郡倉及び附属番屋保存修理等事業	244,000	244,000	0	0	0	122,000	1/2%	122,000	122,000
	10	(市指定)寿杜尼嘉所公開事業	101,018	101,018	0	0	0	50,000	1/2%	50,000	51,018
	11	(市指定)有東木白龍神社の大スギ群保存修理等事業	1,352,175	1,352,175	0	0	0	676,000	1/2%	676,000	676,175
管理		計	609,081,081	609,081,081	473,990,000		57,964,000		58,758,000		18,368,081
	12	(重文)神部神社・茂間神社・大蔵御祖神社(指定)文化財管理事業	1,003,200	795,500	0	0	396,000	1/2	198,000	1/4	409,200
	13	(重文)久能山東照宮社殿指定文化財管理事業	2,216,610	1,597,300	0	0	798,000	1/2	399,000	1/4	1,019,610
	14	(重文)霊山寺仁王門指定文化財管理事業	108,000	59,500	0	0	29,000	1/2	15,000	1/4	64,000
	15	(重文)臨濟寺指定文化財管理事業	1,236,290	478,400	0	0	239,000	1/2	119,000	1/4	878,290
	16	(名史)柴屋寺庭園指定文化財管理事業	462,000	413,400	0	0	306,000	1/2	153,000	1/4	153,000
	17	(名)清見寺庭園指定文化財管理事業	700,700	638,800	0	0	219,000	1/2	109,000	1/4	372,700
	18	(県指定)清水寺観音堂指定文化財管理事業	217,800	44,500	0	0	22,000	1/2	11,000	1/4	184,800
民俗		計	5,944,600	3,825,300	0	0	1,909,000		954,000		3,081,600
	19	(県指定民俗)清沢の神楽保存伝承事業	215,180	215,180	0	0	0	107,000	1/2	108,180	
	20	(県指定民俗)日向の七草祭保存伝承事業	13,295	13,295	0	0	0	6,000	1/2	7,295	
	21	(県指定民俗)静岡浅間神社廿日金龜見舞(市指定民俗)船分行事保存伝承事業	175,500	175,500	0	0	0	87,000	1/2	88,500	
	22	(県指定民俗)熊勢花火保存伝承事業	138,476	138,476	0	0	0	79,000	1/2	79,476	
	23	(市指定民俗)親王囃子保存伝承事業	13,800	13,800	0	0	0	6,000	1/2	7,800	
保存 顕彰		計	576,251	576,251	0	0	0	285,000		291,251	
		保存・管理・民俗合計	615,601,932	613,482,532	473,990,000		59,873,000		59,997,000		21,741,932
	24	(重文)霊山寺仁王門保存顕彰事業	82,000	82,000	0	0	0	41,000	1/2%	41,000	
	25	(市指定)小島陣屋御殿保存顕彰事業	356,094	271,340	0	0	0	100,000	1/2%	256,094	
	26	(市指定)瀬名郡倉及び附属番屋保存顕彰事業	127,473	127,473	0	0	0	63,000	1/2%	64,473	
		計	565,567	480,813	0	0	0	204,000		361,567	
		合 計	616,167,499	613,960,345	473,990,000		59,873,000		60,201,000		22,103,499

IV 文化財の広報・普及・啓発事業

1 三保松原文化創造センター事業

(1) 文化的価値の発信

三保松原のもつ価値を様々な要素から伝えるため、自然、工芸、羽衣伝説、歴史といったテーマで企画展や関連イベントを行った。

年度	H30 (H31.3.30～)	R 1	R 2	R 3	累計
入館者数	5,257	665,744	322,643	253,302	1,246,946

①企画展Ⅰ「三保松原小さな花コレクション」

展示期間	令和3年5月15日(土)～7月4日(日) 51日間
展示内容	一般財団法人三保松原保全研究所との共催により、三保松原で確認できた約70種類の花を、解説つきの写真パネルで展示し、三保松原の植生の現状を紹介した。
入館者数	29,705人
関連イベント	松原保全クイズラリー
	開催日 企画展開催中の土日祝日(16日間)
	参加者 計453人
	見つけよう! 小さな花
	開催日 企画展開催期間
	参加者 計71人



②企画展Ⅱ「自然が描き出す美 下田脂松細工」

展示期間	令和3年7月22日(木)～9月20日(火) 61日間
	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため8月20日から9月20日までは休館
展示内容	黒松の脂の多い部分を使用する木工芸品である下田脂松細工の作品や、製作過程等の展示を通じて、黒松の特徴や魅力を紹介した。
入館者数	27,270人
関連イベント	マツを知ろう! クイズラリー
	開催日 企画展開催期間中の土日祝日(11日間)
	参加者 計330人
	アンケートに答えて下田脂松細工を当てよう!
	開催日 企画展開催期間
	参加者 計68人



③企画展Ⅲ「天上の奏楽～『羽衣』の音楽を想像しよう～」

展示期間	令和3年10月16日(土)～12月5日(日) 51日間
展示内容	音楽を奏でる天上の世界を表現した彫刻や絵画の写真や、浜松市楽器博物館が所蔵する敦煌莫高窟壁画を基にした古代の復元楽器の展示を通じて、天女と音楽について紹介した。



企画展Ⅱ開催状況

- 入館者数 40,257人
- 関連イベント
- ・「羽衣」 クイズラリー
開催日 企画展開催期間中の日祝日ほか（11日間）
参加者 計220人
 - ・講演会「天女と楽器」
開催日 令和3年11月7日（日）
講師 元浜松市楽器博物館館長 嶋和彦氏
参加者 計24名
 - ・ダンボールで琵琶風の楽器を作ろう！
開催日 令和3年11月14日（日）・21日（日）
参加者 計40人



④企画展Ⅳ「三保松原の100年とこれから」

- 展示期間 令和4年2月26日（土）～3月31日（木） 34日間
※令和4年5月8日（日）まで開催
- 展示内容 三保松原が国の名勝に指定され、100年目を迎えることを記念した企画展。歴史を振り返るとともに、これからの100年を考える機会とするため、三保松原の主な出来事について写真や関連資料を展示した。同時に指定された各地の名勝についても併せて写真で紹介した。
- 入館者数 29,370人
- 関連イベント
- ・三保松原の魅力を発信！100周年投稿キャンペーン
開催日 令和4年3月8日～3月31日
参加者 計14人
 - ・「記念物100年」展in三保松原
開催日 令和4年3月8日～3月31日



⑤その他展示事業

センターの活用として、個人による三保真崎の海の生物を撮影した写真展示や、NPO法人による天女を描いた絵画や工芸品の展示等を行った。



企画展Ⅳ開催状況



「三保真崎の海中写真展」
主催：東海大学海洋学部 准教授 鉄多加志



「第二回名勝三保松原・清見湯展」
主催：NPO法人三保の松原・羽衣村

（小林美沙子）

(2) 松原保全事業

「世界に誇る三保松原の風致景観の基となる松林」「海岸防災林の役割を果たす松林」を保全し後世に伝えるために、リスク軽減事業（マツを病気から守る事業、マツが地域の住民の生活や観光客の安全を脅かすことの無いようにする事業等）、松原再生事業（マツを適切な密度に保つ事業等）を実施した。

①リスク軽減事業

令和3年6月から令和4年5月までに伐倒駆除したマツは269本で、その内マツ材線虫病の被害マツは14本であった。マツ材線虫病の微害化（1haあたりのマツ材線虫病による被害木1本未満）を5年連続で達成した。

被害年度（6～5月）	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
枯れマツ本数	266	181	115	307	144	299	358	269
マツ材線虫病	199	133	59	33	22	26	20	14
その他	67	48	56	274	122	273	338	255
マツ材線虫病被害率	5.86	3.92	1.74	0.97	0.65	0.77	0.59	0.42

羽衣の松・神の道周辺の老齢大木エリアでは、落下の恐れのある高所の枝をツリークライミングで除去する危険枝除去業務、腐朽により生じた空洞や樹皮欠損の対策業務、支柱設置業務等を実施した。また、来訪者の踏圧によるマツの根への負担を軽減するための見学ルート制限や、定期的な樹木診断を実施した。

②松原再生事業

マツのデータベース閲覧アプリ「三保まつしらべ」に、リスク軽減事業や土壌改良、間伐の経過観察等の情報を掲載し、松原管理体制の整備を進めた。

③松原保全再生化事業

松原再生に向けて、三保由来のマツ苗を育成するための圃場を整備した。平成29年度から令和2年度までに公有地化した3,550平方メートルの土地に、母樹園、苗畑と松原再生エリアを設置した。母樹園には、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センターで増殖した羽衣の松の接ぎ木苗と、静岡県農林技術研究所森林林業研究センターで増殖した「龍の松」などの老齢大木の実生苗を植栽した。



④三保松原保全研究所との連携

令和元年に設立された「一般財団法人 三保松原保全研究所」に、三保松原保全支援業務を委託し、ボランティア対応等松原保全事業を協力して行った。

年度	R 1	R 2	R 3
ボランティア数	3,989	1,291	1,946

(3) 名勝指定100周年記念事業

①圃場完成記念を兼ねた植樹イベント

日時：令和4年3月11日（金）

清水三保第一小学校6年生46名と松原保全団体の協力のもと、圃場整備地の「松原再生」エリアに三保由来の実生苗23本を植樹した。



植樹イベント

②保全活動強化イベント

開催日：令和4年1月22日（土）～3月19日（土）のうち7日間

保全団体による定期的な活動への新規参加を広報紙や館内、インターネット上での案内で促した。参加者への記念品として、三保で伐採した松から作った実板ハガキを配布した。



マツの実板ハガキ

③JR静岡駅北口地下広場「しずチカ」での出張展示

展示期間：令和4年3月1日（火）～3月13日（日）

しずチカにおいて、三保松原の名勝指定、松原保全、工芸品や土産物を映像やパネル展示、実物展示で紹介した。

また、大型看板に掲示した写真で、名勝指定100周年記念ポスターも作成し、関連施設で掲示した。



しずチカ出張展示外観



しずチカ出張展示



しずチカ大型看板

（4）その他のイベント

みほしるべの主催事業のほか、地域の団体や民間事業者と連携したイベントを開催した。

①世界遺産登録記念「三保松原感謝祭2021」

開催日：令和3年6月26日（土）、27日（日）

世界遺産登録8周年を記念し、来訪者に松原保全活動を促す「松葉かきチャレンジ」のほか、「富士山インテリアづくり」「クイズラリー」等を実施した。

②夏休み宿題相談会

開催日：令和3年7月27日（火）、28日（水） 合計参加者数：27名

三保の歴史や松枯れについて調べたいという児童を対象に、三保地区ボランティアガイドの協力を得て宿題相談会を開催した。

③ブチ松原保全研修

開催日とテーマ、参加者数

4月17日「マツのお花を見てみよう！」（5名）※土曜市場中止

5月15日「マツの葉っぱを見てみよう！」（10名）

6月19日「小さな花を見てみよう！」（8名）※土曜市場中止

7月17日「マツノマダラカミキリを見てみよう！」（10名）

9月18日「松原のキノコを見てみよう！」（10名）※土曜市場中止

11月20日「まつぼっくりでクリスマス飾りを作ろう！」（14名）

12月18日「三保松原の松葉と登呂遺跡の稲穂でお正月飾りを作ろう！」（14名）

1月15日「松葉でベレットを作ってみよう！」（8名）

みほしるべ土曜市場と連携し、保全活動参加者に松原のこと知ってもらうための研修を開催した。

（山田祐記子）

2 文化財資料館事業

(1) 企画展

静岡市文化財資料館の閉館にあわせ、閉館記念最終企画展と称し年2回の企画展を開催、秋には、令和5年1月に開館を予定している静岡市歴史博物館のプレ企画展示を開催した。閉館記念最終企画展は、資料館とゆかりが深い静岡浅間神社に焦点をあて、三十六歌仙絵や静岡県指定文化財「紅糸威腹巻」などを展示し、神社の歴史・魅力を広く発信する展示となった。

①閉館記念企画展第一弾 「おせんげんさんのたからもの～三十六歌仙絵の世界～」

〈会 期〉令和3年7月17日(土)～9月5日(日) (44日間)

〈入 館 者 数〉946人

〈展 示 内 容〉

閉館記念最終企画展第一弾となった本展示は、静岡浅間神社に伝わる3組の三十六歌仙絵を一堂に展示した貴重な機会であった。コロナウイルス感染症のため、緊急事態宣言下の開催となり、予定していた講演会が中止するなど、来場者数に苦戦する状況下であった。一方で、来場者からは、狩野探幽筆の歌仙絵の繊細さに感動の声が聞かれた。

〈主な展示資料〉

- ・大歳御祖神社奉納 伝穴山梅雪筆 三十六歌仙図扁額
- ・麓山神社奉納 狩野探幽筆 三十六歌仙図扁額(青蓮院尊純法親王書、徳川家光奉納)
- ・神部神社奉納 狩野探幽筆 三十六歌仙図扁額(青蓮院尊純法親王書、徳川家光奉納)



②(仮称)静岡市歴史文化施設プレ企画展事業(主催:歴史文化課)

「今日も駿府は大にぎわい!～駿府城下町と東海道～」

〈会 期〉令和3年9月11日(土)～10月10日(日) (37日間)

〈入 館 者 数〉1,402人

〈展 示 内 容〉

令和2年、日本遺産に「日本初「旅ブーム」を起こした弥次さん喜多さん駿州の旅～滑稽本と浮世絵が描く東海道旅のガイドブック(道中記)～」が認定されたことに関連し、静岡市域の東海道について取り上げた。

③閉館記念最終企画展「おせんげんさんのたからもの～静岡浅間神社の御神宝～」

〈会 期〉令和3年10月16日（土）～12月26日（日）（60日間）

〈入 館 者 数〉3,217人

〈展 示 内 容〉

静岡市文化財資料館の最後の展示となった本展示は、静岡市浅間神社所蔵の御神宝が揃う最後を飾るにふさわしい内容であった。会期中に実施した、記念講演会は、コロナウイルス感染症がまん延した状況を受け、全体の50%の人数での開催となったが、定員満数の開催であった。本課主催の文化財サポーター入門講座は、例年、資料館をスタートにしていたこともあり、文化財サポーター修了生も多く駆けつけた。閉館最終日には、静岡市文化財資料館の絵葉書と歴代資料館ポスターのしおり、資料館をプリントした瓦煎餅を先着100名に配布した。来場者からは、静岡浅間神社ひいては静岡の歴史を振り返ることができた機会として好評いただき、資料館閉館を惜しむ声も聞かれた。

〈関連イベント〉

記念講演会「静岡浅間神社を紐解く」

講師 静岡浅間神社権禰宜 宇佐美洋二氏

日時 令和3年12月5日（日）

会場 静岡浅間神社 参集殿

参加者 計62名

〈展 示 内 容〉

賤機山古墳出土品 天正十四年駿府浅間社中絵図（江戸時代）

四月霜月初申祭図 馬面 神馬御座 獅子頭 駿府浅間流鎗馬絵図ほか

紅糸威腹巻（家康着初の腹巻）

軍配団扇

浅間御再建目論見帳

山田長政奉納戦艦図絵馬

〈同 時 開 催〉

「懐かしのポスター」展示

静岡市文化財資料館が開館以来、開催してきた企画展のポスターが勢揃いした。本展示では、「あなたの好きなポスター投票」を開催し、資料館を訪れた方々が思い出深いポスターに投票する姿が見られた。



（２）静岡市文化財資料館閉館式

昭和50年度に開館、47年間、静岡浅間神社の境内にて静岡市の地域の歴史を探究し、広く発信してきた静岡市文化財資料館の閉館にあわせて、令和3年12月26日午後4時から多くの関係者が参加し閉館式が執り行われた。

〈実施概要〉

日 時 令和3年12月26日

場 所 静岡市文化財資料館

参加者 約50名

〈閉館式の様子〉

閉館式には、静岡市長、静岡市教育長、静岡浅間神社権宮司、静岡市文化財協会会長をはじめとし、これまで文化財資料館に関わっていただいた多くの方々にお集まりいただいた。関係者からは資料館に対する感謝の言葉をいただいた。令和3年12月26日午後4時30分、静岡市文化財資料館閉館時刻、最後のお客様が資料館を退館なさると館長らが深々とお辞儀をし、閉館した姿は印象的であった。資料館の扉が閉まると同時に関係者らが幕をおろした。初代静岡市歴史博物館館長予定者にお越しいたゞき、閉幕した資料館前にて資料館が築いてきた「歴史」・「経験」・「想い」を繋いでいくことをお話しいた。長きにわたり、静岡市の歴史を発信してきた資料館にふさわしい温もりある閉幕であった。



（熊谷すずみ）

3 「駿府九十六ヶ町」町名碑の設置事業

本市では、平成5年度から「駿府九十六ヶ町」の町名碑を設置している。駿府九十六ヶ町は、江戸時代の駿府（静岡市街地）の街を総称したもので、市内に残る駿府九十六ヶ町の町名を顕彰し、町に暮らす人々の誇りを高めると同時に、町を訪れる人々にも「駿府」に対する理解を深めてもらえるよう、この事業に取り組んでいる。

令和3年度は、43～46基目となる「人宿町」「堤添川越町」「本通川越町」「新通川越町」の町名碑を設置した。

「人宿町」は、慶応年間（1865～1867）まで宿屋があったことに由来している。今川氏の時代から梅屋町・七間町とともに「今宿」と呼ばれ、他国商人らの旅宿や諸大名の休泊地として栄えています。

「堤添川越町」・「本通川越町」・「新通川越町」は、3つの町をあわせて三川越町と称されている。江戸時代、軍事上の理由から安倍川や大井川などの大河に架橋や渡船が許されておらず、渡るためには川会所で川札を買い、川越人足に川を渡してもらわなければならない必要があった。そのため、安倍川渡河には多くの人手を要しており川越を担う人が多く住んでいたことを物語っている。

町名碑は、令和4年度に設置を予定している3基の設置をもって、町名碑全体の設置が完了する。

また、令和3年11月7日に「駿府九十六ヶ町町名碑めぐりウォーキング」（主催：NPO法人 徳川みらい学会、NPO法人 駿府ウェイブ 共催：静岡市ほか）において、町名碑をめぐるウォーキングを開催した。

（熊谷すずみ）



令和3年に新設した町名碑（人宿町）



町名碑設置箇所マップ

4 文化財サポーター事業

本市の誇る文化財を守り、将来に継承していくために、文化財の価値を理解し、自ら行動して文化財を守り継承していく人材を「文化財サポーター」として育成し、市の実施する文化財関連事業でサポートしている。

(1) 文化財サポーターの活動

令和3年度 活動実績

①主な活動

- ・小学校等の団体の駿機山古墳見学に対するガイドボランティア
- ・駿府城跡発掘調査現場ガイド
- ・『家康公手植え蜜柑』の収穫
- ・「歴史文化施設ブレ展」展示補助
- ・柴屋寺清掃



第2回講座 蒲原城址

令和3年度は昨年度までの文化財サポーター147名に加え、入門講座を修了した16名が新たに加わり、総勢163名の方に文化財サポーターとして登録をいただいている。

本市における文化財の管理や活用に積極的に参画し、「文化財の保存活用のために自分に何ができるか」、「文化財の素晴らしさを多くの市民に伝えるためにはどうすればよいか」を自ら考え、主体的に行動する姿が期待される。

(2) 文化財サポーター入門講座の実施

文化財サポーターに登録するためには、活動のために基礎的な知識を学び、その役割を理解するための講座を修了する必要がある。講座は、文化財保護の基礎知識習得、古文書読解、文化財の修復、地域課題や文化財の持つ課題等に触れ、解決策を自ら考える実習等をテーマに展開している。

〈令和3年度 実施状況〉 受講者数：17名 登録者数：16名

【講座内容】

- 1 「文化財サポーターとは？静岡市にはどんな文化財があるのか」
日時：令和3年10月16日（土）、会場：柴屋寺
- 2 「静岡市の文化財を知る①」～蒲原城址～
日時：令和3年11月13日（土）、会場：蒲原城址
- 3 「静岡市の文化財を知る②」～静岡浅間神社～
日時：令和3年12月11日（土）、会場：静岡市文化財資料館、静岡浅間神社
- 4 「静岡市の文化財を守る③」～古文書講座～
日時：令和4年1月15日（土）、会場：静岡市埋蔵文化財センター
- 5 「静岡市の文化財の発信を考える」
日時：令和4年2月19日（土）、会場：清見寺

実際に現役のサポーターが実施している活動に参加する機会の提供や文化財を保護していくためにできることを考えてもらうといった機会の提供を行うことで文化財を「見る・学ぶ・考える」ことができる人材を育成することを目指した。

（熊谷すずみ）

5 文化財特別公開事業

静岡市では平成29年度から、国の定める「文化財保護強調週間」（11月1日～11月7日）に合わせ、市民に向けて市内の文化財について周知を行い、補助制度への理解や文化財が抱える課題などに触れていただく機会を提供することを目的として、文化財特別公開事業を実施している。

令和3年度は、公費（補助金）を投じて保存修理・管理事業を行っている文化財や、普段公開を行っていない文化財、所有者が活用を希望している文化財について、令和3年10月1日（金）～12月16日（木）の期間中、下記の4か所で特別公開を行った。

（1）臨済寺 10月15日（金） 参加者 830名

文化財：臨済寺本堂 附玄関（国指定重要文化財）・臨済寺庭園（国指定名勝）

臨済寺本堂障壁画（市指定文化財）

公開内容：通常非公開の臨済寺庭園・本堂・茶室・臨済寺が所蔵する文化財の公開

（2）静岡県埋蔵文化財センター 10月14日（木）～12月16日（木） 参加者 401名

文化財：堂ヶ谷廃寺・堂ヶ谷経塚出土遺物（県指定文化財）

公開内容：県指定文化財「堂ヶ谷廃寺・堂ヶ谷経塚出土遺物」の一部を公開

（3）清見寺 10月10日（日）～10月17日（日） 参加者 約200名

文化財：清見寺庭園（国指定名勝）

紙本墨画淡彩山水花鳥図押絵貼屏風・清見寺朝鮮通信使関係資料（県指定文化財）

清見寺山門・清見寺書院（市指定文化財）

公開内容：通常非公開の宝物館にて清見寺が所蔵する文化財を特別公開

（4）久能山東照宮 10月1日（金）～12月1日（水） 参加者 6,261名

文化財：徳川家康関係資料（国指定重要文化財）

公開内容：徳川家康関係資料等を特別展示

（落合彩夏）



臨済寺

令和3年度静岡市文化財特別公開 実施状況

6 静岡市文化財展

文化財課では、市内にある文化財の保護に関わる様々な事業を実施している。当該年度は、令和2年度に実施した事業の成果を中心に、静岡市文化財展として埋蔵文化財発掘調査や新指定文化財を紹介する展示を行った。期間中には、遺跡についてより深く知ってもらうために解説を補足するための紙資料を作成・配布し、文化財に対する理解の促進を図った。また、今年度は幅広い種類の文化財を紹介するため、埋蔵文化財資料に加え静岡市で収蔵している民俗資料を「もっと知りたい！静岡市の民俗行事と疫病除けの信仰」をテーマに展示した。

(1) 主な展示項目

- ①埋蔵文化財発掘調査：片山遺跡、原添V遺跡、池田丸山古墳、建徳寺跡、小島陣屋跡
- ②市内遺跡出土遺物の保存処理：室ヶ谷3号墳
- ③新指定の文化財：有東木白髭神社の大スギ群
- ④文化財の調査・顕彰事業：臨済寺古文書調査事業

(2) 開催場所、開催期間、観覧者数等

- ①静岡市埋蔵文化財センター
令和3年8月1日(日)～令和3年8月31日(火)
観覧者(資料配布数) 47名
- ②静岡市登呂博物館(1階情報・映像コーナー)
令和3年9月14日(火)～令和3年10月15日(金)
観覧者(資料配布数) 105名
- ③由比文化財管理センター
令和3年10月30日(土)、31日(日)
観覧者数(資料配布数) 53名
- ④静岡市立中央図書館
令和3年11月9日(火)～令和3年11月23日(火)
観覧者数(資料配布数) 63名



(松原草太)



展示と見学者（由比文化財管理センター）



展示のようす（静岡市埋蔵文化財センター）

7 埋蔵文化財センター事業

(1) 出土遺物の整理事業

駿府城内遺跡（市民ホール地点）の発掘調査報告書の作成に向けて、遺構図のデジタルトレースと、陶磁器・瓦・木製品などの遺物の実測作業を実施した。また、小島陣屋跡、片山庵寺跡、元宮川神明原遺跡など市内遺跡発掘調査事業の、遺構図のトレース及び遺物の実測・トレースを行った。

(2) 保存処理

センターで保管する出土遺物のうち、駿河区丸子の宗小路古墳群19号墳から出土した金属製品の保存処理を、静岡県埋蔵文化財センターに委託して実施した。

(3) 入館者

年間を通じて、約1,389人の入館者があった。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	118	272	88	68	105	38	162	177	130	35	72	124	1,389

(4) 企画展示

① 展示一覧

展示名	開催期間	入場者数
令和2年度 企画展4 「縄文コレクション」※1	令和3年4月1日から5月16日まで	175人
企画展1「災害と遺跡 ～遺跡からわかる災害の歴史～」	令和3年6月14日から7月18日まで	95人
企画展2「静岡市文化財展」	令和3年8月1日から8月31日まで	105人
企画展3「明治の懐を整えた男たち ～井上馨と渋沢栄一～」	令和3年10月17日から12月19日まで	418人
企画展4「庵原の考古学 ～最近の発掘調査でたどる先史・古代～」	令和4年2月6日から3月25日まで	153人

※1は令和3年3月15日から開催。

② 展示の概要

企画展1「災害と遺跡 ～遺跡からわかる災害の歴史～」

地震、風水害、噴火、火災、疫病など、自然災害から人為災害まで、人類は数多くの災害に見舞われてきた。静岡市域の発掘調査でも、災害に関する遺構や遺物は数多く発見されている。阪神大震災から25年が過ぎ、東日本大震災から10年、熊本地震から5年となる本年、被災遺跡の解明が防災意識向上の一助となればと考え、本展示を企画した。

約3000年前の富士山噴火の堆積物が残る遺跡や、2度にわたる大規模な洪水に見舞われた登呂遺跡、火災で焼けた建築材や瓦が出土した駿府城などを紹介。地震の痕跡である「噴砂」が確認できる土層は、実際の土層を剥き取ったものを展示した。

被災した先人たちの復興への努力を忘れないためにも、意味のある展示となった。

企画展2「静岡市文化財展」

令和2年度に実施した文化財保護活動の成果を報告する企画展である。

発掘調査の成果として片山遺跡、原添V遺跡、池田丸山古墳、建徳寺跡、駿府城内遺跡、小島陣屋跡の出土遺物を展示。保存処理の成果として、室ヶ谷古墳群の処理後の遺物（金属製品）を公開した。

また、文化財調査・顕彰事業として臨済寺の古文書調査の成果をとりあげ、また、新たに市の指定文化財に登録された「有東木白髭神社の大杉群」についてパネルで紹介した。

例年実施している発掘調査等報告会とギャラリートーク（展示解説）は、新型コロナウイルス感染防止のため開催を見送ったが、代わりに展示解説を補足するための紙資料を作成し、配布した。

企画展3「明治の懐を整えた男たち ～井上馨と渋沢栄一～」

静岡市埋蔵文化財センターは、井上馨（1835～1915）の別邸「長者荘」の跡地に建っている。そのため、年に一度、井上家より寄贈を受けた貴重な近代歴史資料を公開している。

明治政府で数々の要職を歴任し、引退後も元老として日本の政治を動かした井上馨。その井上が、大蔵省時代、右腕として最も信頼を寄せていたのが日本実業界の父、渋沢栄一である。2024年発行の新札の肖像画として、また大河ドラマ「青天を衝け」の主人公として渋沢が注目を浴びる本年、二人の関係に着目することは、井上の財政界に残した功績を再確認するための良い機会となった。予算制度や新貨条例、国立銀行創設など、明治初期の金融政策に関する資料を展示するとともに、二人の絆を示すエピソードを紹介。展示内容がドラマとリンクしていたこともあり、多くの来館者を得た。

企画展4「庵原の考古学 ～最近の発掘調査でたどる先史・古代～」

三池平古墳や午玉堂山3号墳など、大型古墳があることで古くから注目されてきた庵原地域。この度、県道清水富士宮線の建設に伴い行われた10年以上に及ぶ発掘調査が終了したのを機に、その成果を公開すべく企画展開催の運びとなった。発掘は、一丁田遺跡、小里前遺跡、町屋遺跡の3つの遺跡を南北に縦断する形で実施され、水田跡・集落跡だけでなく、製塩・製鉄などの工房跡や、官衙（役所）関連遺跡、祭祀遺跡に関する遺物なども確認されており、この地域のもつ特異性を浮き彫りにするものとなった。

区域ごとの遺構の性格の違いや、時代による集落の変遷をパネルで解説。製塩土器やフィゴの羽口、役人のベルトや硯の一部、墨書土器など、珍しい遺物の展示に来館者の関心は高かった。

（望月和美）



「災害と遺跡」展 展示状況



井上馨肖像 銀牌（大阪造幣局造）

8 国指定史跡賤機山古墳の公開・活用

国指定史跡賤機山古墳では、団体見学（小学校の社会科見学等）の際には、職員や文化財サポーター（ガイドボランティア）による見学ガイドを実施している。説明は古墳の概要、石室内部の構造、家形石棺や歴史的背景などについて、小学生にもわかりやすく行っている。また、見学に際しては、静岡市文化財資料館や浅間神社とも連携し、本市の歴史・文化を幅広く伝えている。令和3年度には44団体、2,875名が賤機山古墳を見学した。

（松原草太）

№	月日	団体名	人数
1	R 3.4.28	藤枝市立葉梨小	130
2	R 3.5.14	伝馬町小	65
3	R 3.5.19	千代田東小	79
4	R 3.5.20	大川小中学校	7
5	R 3.6.1	森下小	64
6	R 3.6.2	西奈小	128
7	R 3.6.3	清水小河内小、清水穴原小、清水小島小	40
8	R 3.6.3	清水小	61
9	R 3.6.8	葵小	112
10	R 3.6.8	清水駒越小	58
11	R 3.6.9	清水入江小	138
12	R 3.6.9	駒形小	36
13	R 3.6.10	賤機北小	3
14	R 3.6.10	井宮北小	95
15	R 3.6.13	静岡大学人文社会科学部社会学科歴史学・考古学コース	28
16	R 3.6.14	安西小	50
17	R 3.6.16	中田小	81
18	R 3.6.16	東豊田小	121
19	R 3.6.17	島田市立六合小	113
20	R 3.6.17	長田西小	119
21	R 3.6.18	南部小	79
22	R 3.6.18	中薬科小	12

№	月日	団体名	人数
23	R 3.6.18	清水和田島小・清水西河内小・清水中河内小	15
24	R 3.6.22	清水船越小	120
25	R 3.6.23	清水庵原小	68
26	R 3.6.23	服織西小	18
27	R 3.6.24	北沼上小	12
28	R 3.6.24	田町小	54
29	R 3.6.25	清水興津小	101
30	R 3.6.29	番町小	85
31	R 3.6.29	清水辻小	53
32	R 3.7.1	井宮小	77
33	R 3.7.7	清水高部東小	111
34	R 3.7.8	新通小	38
35	R 3.7.9	藤枝市立高洲南小	90
36	R 3.7.14	清水飯田東小	73
37	R 3.7.20	清水高部小	75
38	R 3.10.19	城北小	109
39	R 3.10.29	静岡中央高校定時制	12
40	R 3.11.4	足久保小	37
41	R 3.11.16	美和小	9
42	R 3.11.18	甲府市文化協会	15
43	R 3.11.26	玉川小	3
44	R 4.1.21	長田北小	81



石室見学の様子



古墳の造り方を学ぶ

9 遺跡公開・現地説明

遺跡の現地公開は、過去の人々が残した生活の痕跡について臨場感をもって見ることのできる数少ない機会であるため、静岡市が行っている発掘調査事業においても、可能な限り現地説明会を開催して調査成果の公開に努めている。

令和3年度は次の発掘調査の現場で現地説明会を開催した。

(1) 駿府城跡天守台発掘調査現場

開催日 令和4年2月27日(日) ① 9:15～9:55

② 10:15～10:55

③ 14:30～15:10

④ 15:30～16:10

場所 駿府城跡天守台発掘調査現場(葵区駿府城公園)

内容 発掘調査終了に伴い、発掘調査員の案内による非公開エリアを含めた公開および調査成果についての説明を行った。

参加者数 154人(①～④の各回の定員40人)

(工藤正智)



駿府城跡天守台現場説明会の実施風景

V 受贈図書一覧

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
北海道	調査年報34 令和3年度		2022.3.18
	公益財団法人北海道埋蔵文化財センター調査報告書		2022.3.25
	第367集 トーサムボロ湖周辺史跡(3)		2022.3.25
	第368集 札内1遺跡(Ⅰ) 第1分冊 第2分冊 第3分冊	公益財団法人北海道埋蔵文化財センター	2022.3.25
	第369集 幸達遺跡		2022.3.25
	第370集 稲野1遺跡		2022.3.25
	第371集 板比1遺跡 ニッポロボ遺跡 日高観内1遺跡		2022.3.25
	第372集 古冠野1遺跡(2)		2022.3.16
	市内遺跡発掘調査報告書13 令和2年度調査報告書	札幌市教育委員会	2021.3.18
	弘前市内遺跡発掘調査報告書25	弘前市教育委員会	2022.3.24
青森	八戸市埋蔵文化財調査報告書		2021.3.26
	第176集 八戸市内遺跡発掘調査報告書42	八戸市教育委員会	2021.3.26
	第177集 史跡三川町時代遺跡 一王子遺跡史跡内宮跡発掘調査報告書		2021.3.26
	第178集 鹿島古墳		2021.3.26
	年報 No.10 一令和2年度一	八戸市教育委員会	2021.6.11
	龍力day ほちのへ 八戸市埋蔵文化財ニュース 第21号一	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	2021.6.18
	国史跡山王間遺跡の研究Ⅱ 石器・石製品・土製品・骨角器編	弘前大学人文社会課学部	2021.9.10
	大久保遺跡	北日本考古学研究所	2022.3.22
	令和3年度秋田市遺跡発掘調査報告書	秋田市教育委員会	2022.3.25
	若手県文化振興事業埋蔵文化財調査報告書		2021.3.12
秋田	第722集 沢田遺跡発掘調査報告書		2021.3.12
	(第1分冊本文・分析・表)(第2分冊図版)(第3分冊写真図版)		2021.3.12
	第723集 間木1遺跡発掘調査報告書(第1分冊本文・遺構図版・自然科学分析・総括編)(第2分冊遺構図版)(第3分冊写真図版)		2021.3.12
	第724集 高根遺跡発掘調査報告書(第1分冊本文(第2分冊)遺構図版(第3分冊)遺物図版・表裏表(第4分冊)写真図版	国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所	2021.3.12
	第725集 北ノ沢1遺跡発掘調査報告書	公益財団法人若手県文化振興事業団	2021.3.12
	第726集 宮戸遺跡発掘調査報告書 第1分冊 第2分冊		2021.3.12
	第727集 鹿嶋1遺跡発掘調査報告書		2021.3.12
	第1分冊本文・表裏図版・写真図版 第2分冊遺物図版・遺物表裏表		2021.3.12
	第728集 北木川遺跡発掘調査報告書		2021.3.12
	第729集 飯坂1遺跡発掘調査報告書		2021.3.12
岩手	第730集 二子城跡発掘調査報告書	若手県企業局	2021.3.12
	第731集 下流民道跡・勝巻遺跡・根城館跡発掘調査報告書	公益財団法人若手県文化振興事業団	2021.3.12
	第732集 成田岩田堂館跡発掘調査報告書	若手県南広域振興局土木第一課土木センター	2021.2.26
	第733集 令和2年度発掘調査報告書	公益財団法人若手県文化振興事業団	2021.3.12
	木戸場遺跡 中平遺跡 塚・山下遺跡ほか調査概報(6遺跡)	公益財団法人若手県文化振興事業団	2021.3.19
	紀要 第40号	公益財団法人若手県文化振興事業団	2021.3.25
	若手県立埋蔵文化財センター所報 わらびて	埋蔵文化財センター	2021.6.30
	144号		2022.2.28
	145号		2022.2.28
	二戸市埋蔵文化財センター調査報告書		2021.3.31
山形	第32集 前小路遺跡(第59・61次)中曽根遺跡	二戸市埋蔵文化財センター	2021.3.31
	一令和2年度市内遺跡発掘調査事業報告書一		2021.3.31
	第33集 在野小路遺跡(第22次)駒込遺跡		2021.3.31
	山形県埋蔵文化財センター調査報告書		2022.3.31
	第244集 川前2遺跡第5次発掘調査報告書	公益財団法人山形県埋蔵文化財センター	2022.3.31
	歴史遺産研究 第15号	東北芸術工科大学歴史遺産学科	2021.3.6
	宮城県文化財調査報告書		2021.3.19
	第254集 北小松遺跡 第1分冊本文編 第2分冊分析編 第3分冊写真図版		2021.3.19
	第255集 北小松遺跡ほか	宮城県教育委員会	2021.3.19
	第256集 藤元遺跡ほか		2021.3.19
宮城	第257集		2021.3.19
	大崎市子山西遺跡 古代新田郡 官人たちのムラ		2021.3.19
	多賀城間遺跡発掘調査報告書		2021.3.19
	第37集 大古山瓦窯跡Ⅰ	宮城県多賀城跡調査研究所	2022.3.25
	宮城県多賀城跡調査研究所年報2021 多賀城跡		2022.3.25
	仙台市文化財調査報告書		2021.3.31
	第489集 仙台市霞見復興関係遺跡発掘調査報告書		2021.3.31
	第490集 北江城跡ほか発掘調査報告書		2021.3.31
	第491集 仙台平野の遺跡群Ⅲ		2021.3.31
	第492集 郡山遺跡41 一令和2年度発掘調査概報一		2021.3.31
福島	第493集 仙台北城跡16 一令和2年度調査報告書一	仙台市教育委員会	2021.3.31
	史跡仙台北城跡整備基本計画		2021.3
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
福島	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9
	文化財年報42 令和2年度		2021.9

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
栃木	宇都宮市埋蔵文化財調査報告書 第108集 割田遺跡	宇都宮市教育委員会	2020.9.30
	第109集 おしめ尽遺跡 (C区)		2021.8.31
	第110集 鳥井戸遺跡		2021.9.30
	とびやま歴史体験館第27回企画展 「宇都宮の成立を語るⅣ 中世宇都宮の城と村落—近年の調査事例を中心に—」 令和元年度宇都宮市文化財年報 第36号		2020.9.30
	埋蔵文化財年報 令和2年度	公益財団法人茨城県教育財団	2021.3
	研究ノート 第18号	公益財団法人茨城県教育財団	2021.6.25
	宮城遺跡第3地点調査報告書	石岡市教育委員会	2021.8.2
	前原原	石岡市教育委員会	2017.12.20
	江戸東照宮創建四百年記念特別展「徳川頼房—初代水戸藩主の軌跡—」 平成31(令和元)年度 県内遺跡発掘調査報告書	水戸市立博物館	2020.10.30
	令和2年度 県内遺跡発掘調査報告書	群馬県地域創生部文化財保護課	2021.10.16
茨城	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書 第687集 石田遺跡(3)―縄文時代編―第1分冊本文編1 第2分冊本文編2 第3分冊本文分析・成果編 第4分冊遺物観察表 第5分冊写真図版	国土交通省 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団	2021.10.20
	第688集 石川原遺跡(4) 第1分冊本文編 第2分冊遺物図版編 第3分冊遺構・遺物写真編 第4分冊建物以外の遺構編 第5分冊自然科学分析・遺物観察表編		2021.7.30
	第689集 金井下新田遺跡 《古墳時代遺構編》		2021.7.20
	第690集 前橋区遺跡		2021.7.21
	第691集 上乃庄集古戸遺跡		2021.7.16
	第692集 吹屋久谷遺跡		2021.7.21
	第693集 比沙門遺跡		2021.7.30
	第694集 関根横田遺跡(前橋市0008遺跡)		2021.10.12
	第695集 細谷E遺跡 根小屋遺跡 根小屋B遺跡		2021.10.20
	第696集 高浜太田原遺跡		2021.11.30
	第697集 前橋市0093遺跡 前橋市0102遺跡		2021.12.10
	第698集 後宮山南遺跡(T007遺跡)		2021.12.17
	第699集 50号館蔵(本郷下海戸B遺跡)		2022.2.18
	第700集 新井遺跡		2022.3.14
	第701集 上太田遺跡遺跡 美鈴遺跡 馬行遺跡		2022.3.9
	第702集 松谷マツシタ2遺跡		2022.3.14
	第703集 根小屋遺跡		2022.3.4
	第704集 万木沢B遺跡		2022.3.14
	第705集 金井下新田遺跡(7・8・9区)		2022.3.14
	第706集 下高田城山遺跡 下高田稲荷谷B遺跡 向原IV遺跡		2022.3.16
	第707集 岩間遺跡(1)―縄文時代編―第1分冊 第2分冊 第3分冊 第4分冊		2022.3.14
	第708集 前橋市0089遺跡		2022.3.14
	第709集 研究紀要40		2022.3.16
	蛇穴山古墳・塚塚山古墳・総社町屋敷南遺跡		2020.3.31
	地蔵原小宮遺跡		2020.7.30
	総社山妻寺廻廊遺跡No.2		2020.7.31
	川曲柳橋IV遺跡		2020.7.31
	田口遺跡ノ前遺跡		2020.9.30
	西条第一高合遺跡群(1)		2020.10.30
	元総社高合遺跡群(750区)No.2		2020.10.30
	元総社高合遺跡群(140)		2021.3.16
	元総社高合遺跡群(141)		2020.10.30
	元総社高合遺跡群(145)		2021.3.24
	元総社北小学校遺跡		2021.1.29
	上泉下中家遺跡		2021.3.15
	推定上野原町 令和元年度調査報告書		2021.3.19
	朝倉上原遺跡		2021.3.19
	安佐佐重遺跡		2021.5.31
	西条緑遺跡		2021.8.31
	西条第一高合遺跡群(2)		2021.9.30
	西条第一高合遺跡群(3)		2022.3.25
	西条第一高合遺跡群(4)		2022.3.25
	高崎市文化財調査報告書 第456集 令和2年度 市内遺跡	高崎市教育委員会	2021.3.26
	第457集 若田坂I遺跡		2021.3.31
	第458集 中林遺跡?		2021.3.26
	第459集 下小島原敷裏遺跡 多比良壺?家遺跡		2021.3.29
	第460集 横貫内遺跡		2021.3.31
	第461集 多胡部正倉跡2		2021.3.26
	第464集 引間築石遺跡3		2021.7.31
	高崎市文化財保護年報 令和2(2020)年度― 北之川遺跡		2021.10
	太田市市内遺跡16―令和元年度調査― 北之川遺跡	太田市教育委員会	2021.3.19
	沼田城跡 令和元年度調査概要報告書	沼田市教育委員会	2021.3.31
	宝船風穴臺跡野瀬所跡調査報告書11	下仁田町教育委員会	2022.3.25
埼玉	特別史跡埼玉古墳群整備基本計画 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書	埼玉県教育委員会	2021.3.31
	第466集 上宮遺跡		2021.3.14
	第467集 宮西Ⅰ/宮東Ⅰ(第1分冊)(第2分冊)		2021.2.24
	第468集 北2丁日除原跡		2021.3.23
	第469集 沢口遺跡		2021.2.23
	第470集 油面遺跡		2021.3.26
	第471集 本田遺跡		2021.9.21
	第472集 古市町群清水文庫群	公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団	2021.9.21
	第473集 東郷宮跡Ⅴ(第1分冊)(第2分冊)(第3分冊)(第4分冊)		2022.3.22
	第474集 東郷宮跡Ⅴ(第1分冊)(第2分冊)(第3分冊)		2022.3.22
	第475集 宮西Ⅱ/宮東Ⅱ		2022.3.22
	第476集 小林八束1遺跡Ⅳ(第1分冊)(第2分冊)		2022.3.22
	第477集 北大首遺跡(第1分冊)(第2分冊)		2022.2.28
	第478集 越谷敷敷前遺跡		2022.3.28

都道府県名	調査名	発行者	発行年月日
埼玉	研究発表 第35号 一政立40周年記念号一	公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団	2021.3.18
	さいたま埋文レポート2021 年報41		2021.8.10
	さいたま市史 民族篇 1 ～社寺の信仰～	さいたま市	2022.3
	さいたま市埋蔵文化財調査報告書		2021.3.31
	第15集 埋蔵文化財確認調査出土遺物		
	第20集 上大久保新田遺跡(第4次調査) 大久保本村4号遺跡(第1次調査)		2021.3.31
	白糠河原遺跡(第13次調査) 東通3号遺跡(第1次調査)		
	八王子史跡神社遺跡(第9次調査) 加倉遺跡(第3次調査)		
	さいたま市文化財調査年報 令和3年度		2021.8.31
	さいたま市文化財時報 繰りばと 第82号		2021.9.27
	さいたま市道跡調査会報告書	さいたま市教育委員会	2020.7.30
	第210集 中原後遺跡(第4次)		
	第211集 広ヶ谷戸稲荷遺跡(第7次)		2020.7.31
	第212集 別所遺跡		2020.9.30
	第213集 小澤作遺跡(第5次)		2020.7.30
	第214集 中野山内遺跡(第8次第2区・第3区、第7次、第8次)		2021.3.22
	第215集 内道内遺跡(第5次)		2021.5.31
	第216集 本宿東南遺跡(第1次)		2021.5.31
	第217集 本宿東南遺跡(第2次)		2021.6.30
	富士見市文化財報告		2021.3.31
	第73集 市内道跡発掘調査XIV		
	富士見市道跡調査会調査報告書	富士見市教育委員会	2021.3.31
	第77集 上内子遺跡第10地点発掘調査報告書		2021.3.31
	第78集 上内子遺跡第11地点発掘調査報告書		2021.3.31
	第79集 梶谷前遺跡第54地点発掘調査報告書		2021.3.31
埼玉	戸田市文化財調査報告		
	31 鍛冶谷・新田口遺跡?埋蔵文化財発掘調査報告書		2021.3.22
	32 前谷遺跡?埋蔵文化財発掘調査報告書	戸田市教育委員会	2021.8.31
	33 前谷遺跡X埋蔵文化財発掘調査報告書		2021.8.31
	戸田市の指定文化財(増補版)		2020.3.31
	鶴ヶ島市埋蔵文化財調査報告		
	第89集 弓削遺跡3次発掘調査報告書		2022.3.9
	第90集 鶴ヶ島市内道跡発掘調査報告書XIV		
	持家遺跡第1次 仲道聖山遺跡第24次		2022.3.22
	埼玉県蓮田市文化財調査報告書		
	第63集 鴻井戸の久保遺跡-第2調査地点-		
	第64集 鴻井戸の久保遺跡-第1調査地点-	蓮田市教育委員会	2021.3.31
	第65集 関戸野久保遺跡-第3調査地点-		2022.3.31
	第66集 関戸野久保遺跡-第4調査地点-		2021.10.9
	文化庁文化財第二課 文化庁文化財第二課		2021.3.26
	「道路事業に伴う発掘調査の位置づけと発掘調査費用について」(報告)		
	東京の文化財 第131号	東京都教育庁地域教育支援部管理課	2022.3.25
	都道府県指定文化財(美術工芸品)の保護・承継に関する		
	行政評価・監視結果報告書	総務省行政評価局	2021.3
	文化財の保護 第54号		2021.8.31
	東京都道跡調査・研究発表会47 発表要旨	東京都教育委員会	2021.11.21
	東京都埋蔵文化財 年報28		2022.3.31
	土葬遺跡		2021.6.30
東京	東京都埋蔵文化財センター調査報告	東京都埋蔵文化財センター	2021.9.30
	第362集 第地市場跡遺跡		
	第363集 新宿区 市谷桑土寺町遺跡X		2021.10.31
	第364集 豊島区 長崎一丁目道跡遺跡	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団	2021.10.29
	第365集 八王子市 №967遺跡	東京都埋蔵文化財センター	2021.10.29
	第366集 館町見寺山地区遺跡Ⅱ・日南田遺跡Ⅳ 第1分冊 第2分冊		2022.1.31
	第367集 港区 高輪南町遺跡 第1分冊 第2分冊		2022.2.28
	第368集 平山遺跡		2022.2.28
	第369集 川辺堀之内遺跡・№16遺跡 第1分冊 第2分冊		2022.2.28
	第370集 世田谷区 下野田遺跡 第1分冊 第2分冊		2022.3.31
	第371集 福生市 長沢遺跡(第10次調査)	東京都埋蔵文化財センター	2022.3.31
	東京都埋蔵文化財センター報 たまのよやま		
	123		2020.12.28
	124		
	125		2021.6.30
	126		2021.9.30
	現場のミカタ	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団	2021.3.31
	東京都埋蔵文化財センター年報41 令和2(2020)年度	東京都埋蔵文化財センター	2021.9.30
	国分寺市被沢瓦瓦葺き修復事業報告書	国分寺市教育委員会	2018.3.23
	歴史公園ガイドブック		
	Ver.3 国指定史跡武蔵国分寺附東山道武蔵路跡 僧寺伽藍中核地域の整備		2020.12.15
	令和元年度国分寺市埋蔵文化財調査概報		2021.3.31
	国分寺市 武蔵国分寺跡(第16次調査)		2021.9.30
	国史跡武蔵国分寺跡(増号増刊)	国分寺市教育委員会	2021.3.31
	第一期整備(伽藍中核地区)保存整備事業報告書		
	武蔵国分寺跡出土基礎資料集		2020.3.31
	2 武蔵国分寺跡出土文字資料集成 一文字瓦一		
	3 武蔵国分寺跡出土文字資料集成 一文字瓦・黒書土器一		2021.3.31
	国史跡八王子城跡XⅡⅢ 一令和3年度御子殿跡発掘調査一	八王子市教育委員会	2022.2.25
	野塩原遺跡	清瀬市	2020.10.30
	新宿区 文化財調査年報14 令和元年度	新宿区文化課観光産業部文化観光課	2021.3.26
	新宿区 北新宿二丁目遺跡Ⅲ	株式会社グリーンロバティーズ	2020.3.31
	新宿区 若葉三丁目遺跡Ⅳ	株式会社SPILYTUS	
	新宿区 下落合二丁目遺跡	住友不動産株式会社	2020.6.30
	新宿区 矢来町遺跡Ⅲ	国際文化財株式会社	2020.9.30
		株式会社ディア・ライフ新宿区	2021.5.31

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
東京	新宿区 市谷加賀町二丁目通跡Ⅲ	大日本印刷株式会社	2021.6.30
	新宿区 四谷一丁目南道路Ⅴ	株式会社オープンハウス・ディベロップメント タイケイトレード株式会社埋蔵文化財事業部	2021.7.31
	新宿区 市谷加賀町二丁目通跡Ⅳ	エス・ティ・ティ都市開発株式会社	2021.8.13
	新宿区 市谷本町通跡	加藤建設株式会社 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団 東京埋蔵文化財センター	2021.8.31
	新宿区 四谷一丁目通跡Ⅹ	持田製菓株式会社	2021.9.30
	新宿区 宝泉寺跡Ⅳ	株式会社西門	2021.11.30
	新宿区 四谷一丁目通跡Ⅳ	株式会社東京軌道研究所 アイランド外務・通商省	2021.12.22
	新宿区 市谷中町通跡Ⅹ	加藤建設株式会社	2022.2.28
	千代田区 伊勢藩藩邸家上屋敷跡通跡	住友不動産株式会社 東邦ホールディングス株式会社	2021.3.31
	千代田区 三番町通跡Ⅲ	株式会社早川書房 三井不動産レジデンシャル株式会社	2021.6.18
	渋谷区 千駄ヶ谷五丁目通跡 4次調査報告書	株式会社NTTドコモ トキオ文化財株式会社	2022.1.25
	文京区 本郷一丁目南道路第2地点	学校法人桜蔭学園 株式会社武蔵文化財研究所	2022.1.31
	台東区埋蔵文化財発掘調査報告書 84 北福前町通跡 東上野五丁目6番地点（広徳寺古塔跡）	株式会社フジタ 台東区教育委員会	2020.7.31
	88 浅草東照寺町通跡千束三丁目19番地点	台東区教育委員会 株式会社西山メインランド	2021.3.31
	89 北清島町通跡 東上野六丁目8番11号地点	台東区教育委員会 株式会社武蔵文化財研究所	2021.11.30
	葛飾区埋蔵文化財調査報告書・年報 令和2年度 小長井市 西之台通跡B地点	葛飾区教育委員会 松井建設株式会社	2022.2.25
	植物園北通跡	株式会社西門	2021.8.31
	港区内近世都市江戸関連通跡発掘調査報告書 83(TM145) 承教寺跡・承教寺門前町屋敷通跡発掘調査報告Ⅱ	港区教育委員会 新田町村地区市街地再開発組合	2021.3.31
	85(TM199) 港区No.199通跡発掘調査報告書	株式会社バスコ	2021.3.31
	86(TM108-1) 前池跡通跡発掘調査報告書	株式会社西門	2021.12.27
	88(TM210) 相模川原田久保屋敷跡第2・北新御町町屋敷通跡	株式会社西門 一般財団法人化学及血清療法研究所	2021.9.30
	89(TM111) 白金台町五丁目町屋敷通跡発掘調査報告書	株式会社りそな銀行 株式会社イビソク	2021.12.28
	90(TM215) 越後長岡藩牧野家京邸跡第4通跡発掘調査報告書	大地所レジデンス株式会社	2022.1.31
	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所 概要 未来につなぐ人々の技		2021.3.31
	30 内部通作の保存と修復		2021.3.22
	TOBUNKEN NEWS no.74	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	2021.7.16
	no.75		2021.10.26
	no.76		2021.12.16
	紀要 第5号		2021.8
	飛大 令和4年度会報	公益財団法人日本文化財保護協会	2021.8
	公益財団法人文化財建造物保存技術協会設立50周年記念「50年のあゆみ」	公益財団法人文化財建造物保存技術協会	2021.11.30
	文化財防災ネットワーク推進事業活動報告書 本編		2021.3.31
	文化財防災ネットワーク推進事業活動報告書 資料編	独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター	2021.3.31
	文化財の放射線対策ガイドブック2021		2021.12.1
	港区立郷土歴史館 研究紀要1		2021.3.31
	歴史館ニュース 第1号		2021.3.12
	第1号		2021.6.21
	第3号	港区立郷土歴史館	2021.9.15
	歴史館だより Vol.09-1		2021.9.15
	港区立郷土歴史館特別展「人形 人とともにあるもの」		2021.9.15
	歴史館ファイル 第2号		2021.3.31
	東京都江戸東京博物館紀要 第11号	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館	2021.3.30
	第12号		2022.3.11
	東京に生きた偉人 新島村博物館年報 2019年度	伊藤蘭士（編集：東京都江戸東京博物館） 新島村博物館	2021.10.9
	三田一丁目町屋敷通跡		2021.3.31
	青山史学 第三十九号	慶応義塾大学文学部民族学考古学研究室 青山学院大学文学部史学研究室	2021.7.31
千葉	千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書 第39集 八街市柳沢牧場跡・鎌手野馬土手大久保邸屋敷跡	千葉県教育委員会	2021.9.17
	第40集 芝山町宮郷台通跡		2022.3.25
	第41集 流山運動公園周辺地区埋蔵文化財調査報告書7		2022.3.25
	千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書 第783集 宮城県中央支庁自動車道埋蔵文化財調査報告書37	東日本高速道路株式会社	2021.3.12
	第784集 宮城県中央支庁自動車道埋蔵文化財調査報告書38	公益財団法人千葉県教育振興財団	2021.3.19
	第785集 宮城県中央支庁自動車道埋蔵文化財調査報告書39		2021.3.19
	第786集 流山市下花輪荒井前通跡2	北千葉広域水道企業団 公益財団法人千葉県教育振興財団	2021.3.12
	第787集 一般国道51号（大栄拡幅）埋蔵文化財調査報告書	国土交通省	2021.3.19
	研究連絡誌 第83号	公益財団法人千葉県教育振興財団	2020.11.27
	第84号		2021.3.26
	房総の文化財 Vol.60		2021.3.30
	千葉県教育委員会埋蔵文化財センター年報 No.46 令和2年度一		2021.8.31
	千葉市史 史料編10 近代1	千葉市史編集委員会	2021.1

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
神奈川県	横浜質文化財調査報告書 第58集 近代道跡・近代化遺産調査概報集Ⅲ 埋蔵文化財発掘調査概報集ⅩⅩⅦ	横浜質文化教育委員会	2021.3.31
	逗子市埋蔵文化財緊急調査報告書 15 平成29年度	逗子市教育委員会	2021.3.31
	16 平成30年度		2022.3.31
	大和市文化財調査報告書 第95集 下鶴間の長川家資料総合調査報告書 目録編 6	大和市	2020.3.31
	第96集 中ノ原道跡1地点・J地点・L地点・M地点・N地点・P地点・Q地点 深見神社北道跡 5次調査		2021.3.31
	平塚市博物館年報No.44	平塚市博物館	2021.3.1
	津久井道跡 一城坂曲輪群1～5号曲輪の市民協働調査	相模原市立博物館	2021.3.31
	米町道跡 (No.245)	株式会社島田組	2021.11.10
	板合一丁目道跡第10地点	和栄工業株式会社 国際文化財株式会社	2021.3.31
	東川島池ノ廻道跡	株式会社橘永健物産 融合文化財株式会社	2021.7.1
	東本郷宿根道跡第2地点	大久保壽久 融合文化財株式会社	2021.7.1
	箱ヶ原道跡C地点第2地点		2021.9.27
	東本郷宿根道跡第3地点	融合文化財株式会社	2021.10.25
	歌上・神明前・坂上道跡第3地点		2022.1.31
	望海道跡 第155次調査発掘調査報告書		2021.3.31
	山ノ内道跡発掘調査報告書 一田石器時代編一	玉川文化財研究所	2021.8.31
	玉川文化財研究所研究報告書2021 神奈川を旅するⅣ		2021.8.31
	横須賀市埋蔵文化財調査報告書 山手241A番地道跡発掘調査報告書	株式会社パスコ	2021.6.30
	山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第331集 山梨県内分布調査報告書 (令和2年1月～令和3年3月)		2022.2.28
	第333集 史跡鎌子塚古墳附丸山塚古墳	山梨県	2022.3.18
	第334集 旧利根川堤防道跡		2022.3.18
	第335集 福澤道跡・田道跡		2022.3.15
	第336集 上三河原道跡	山梨県 東海旅客鉄道株式会社	2022.3.18
	山梨県埋蔵文化財センター報 理文やまなし 第63号 第64号	山梨県埋蔵文化財センター	2020.9.18 2021.1.29 2021.12.10
	年報37 2020年度 (令和2年度)		
山梨県	甲府市文化財調査報告書 115 甲府市内道跡16 平成30年度市内道跡試験調査報告書一	甲府市教育委員会	2021.3.19
	117 甲府城下町道跡26 (中央5丁目1区)	山梨県中北建設事務所 甲府市教育委員会	2021.3.19
	118 甲府城下町道跡27	甲府市教育委員会 株式会社島田組	2021.11.30
	123 甲府市内道跡17 令和2年度市内道跡試験・確認調査報告書一	甲府市教育委員会	2022.3.18
	南アルプス市埋蔵文化財調査報告書 第62集 六科・北新道跡		2021.2
	第63集 石倉田三番堤防工事調査報告書		2021.3.30
	第64集 令和元年度埋蔵文化財試験調査報告書		2021.3.30
	第65集 南山道跡	南アルプス市教育委員会	2021.3.31
	文化財年報 平成31/令和元年度一		2021.3.31
	南アルプス市埋蔵文化財ガイドブック 第2集 Vol.5 埋の原風景		2021.3
	第3集 Vol.3 台地の記憶 道跡から未来へ		2021.3.31
	南アルプス市ふるさと文化伝承館テーマ館 令和2年度テーマ展「開府350年徳島堀」	ふるさと文化伝承館	2021.3.31
	甲斐市文化財調査報告書 第14集 甲斐市文化遺産年報1		2008.3.31
	第30集 松ノ尾道跡16	甲斐市教育委員会	2020.3.30
	第31集 松ノ尾道跡17		2020.3.31
長野県	第32集 甲斐市文化遺産年報2 平成26・27年度		2020.3.30
	第34集 甲斐市文化遺産年報3 平成28・29年度		2021.3.31
	笛吹市文化財調査報告書 42集 平成30年度 市内道跡発掘調査報告書	笛吹市教育委員会	2020.3.31
	44集 令和元年度 市内道跡発掘調査報告書		2021.3.31
	山梨県立考古博物館より No.92 「甲府城のすべてー石垣と瓦の考古学ー」	山梨県立考古博物館	2021.8.27
	第38回特別展「甲府城のすべてー石垣と瓦の考古学ー」		2021.9.30
	長野県文化財要覧 その30 令和元年度一	長野県教育委員会	2021.3
	長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 130 浅川扇状地道跡群 第1分冊 第2分冊	長野県長野建設事務所 一般財団法人長野県文化振興事業団 長野県埋蔵文化財センター	2021.9.10
	131 南大原道跡2	長野県北信建設事務所 一般財団法人長野県文化振興事業団 長野県埋蔵文化財センター	2021.9.16
	136 孫七坂道跡	長野県佐久建設事務所 一般財団法人長野県文化振興事業団 長野県埋蔵文化財センター	2022.3.1
	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第274集 大豆田道跡Ⅵ		2021.3
	第275集 道常道跡Ⅴ		2021.3
	第276集 宮の上道跡Ⅴ		2021.3
	第277集 市内道跡発掘調査報告書2019	佐久市教育委員会	2021.3
	第278集 市内道跡Ⅵ		2021.3
	第279集 榑平道跡Ⅵ		2021.3
	第280集 西沢津道跡Ⅴ		2021.3
	第281集 宮の前道跡Ⅱ		2021.3
	第288集 上聖院道跡Ⅴ第5次発掘調査報告書		2022.3

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
長野	佐久市文化財年報 令和元年度 (2019)	佐久市教育委員会	2021.3.31
	前宮遺跡		2021.3.26
	市内遺跡15 一 令和2年度埋蔵文化財発掘調査報告書一	茅野市教育委員会	2022.1.31
	原代遺跡群 城ノ内遺跡11		2021.3.30
	原代遺跡群 中原地点2	千曲市教育委員会歴史文化財センター	2021.3.30
岐阜	松本市文化財調査報告書 No.214 史跡松本城 北門東門側門台石垣 一保存整備事業報告書一	松本市教育委員会	2021.3.19
	諏訪市埋蔵文化財調査報告書 第82集 市内遺跡発掘調査報告書 (令和2年度)	諏訪市教育委員会	2021.3.31
	岐阜県文化財保護センター調査報告書 第155集 陸奥寺裏山内遺跡Ⅱ	岐阜県文化財保護センター	2022.3.4
	第156集 土岐上平遺跡		2022.3.4
	第157集 中切上野1号古墳		2022.3.4
	史跡岐阜城跡 総合調査報告書Ⅰ	岐阜市	2021.3.31
	平成31年度・令和元年度 岐阜市内市道跡発掘調査報告書		2021.12.17
	第47号 関市内市道跡発掘調査報告書 平成30年度	関市協働推進部文化課文化財保護センター	2021.3.19
	第48号 関市内市道跡発掘調査報告書		2021.3.31
	かがみはら資料 No.02	各務原市教育委員会	2021.3.31
	史跡美濃園分寺整備基本計画	大垣市教育委員会	2021.3.31
	恵那市文化財調査報告書 第46集 恵那市遺跡詳細分布調査報告書	恵那市教育委員会	2019.3.18
	多治見市埋蔵文化財発掘調査報告書 第98号 大徳赤松3-4号発掘調査報告書	多治見市教育委員会	2021.7.23
	瑞浪市歴史資料集 第6集	公益財団法人多治見市文化振興事業団	2021.3
静岡	静岡県の中心世界 延焼・地域報告	瑞浪市陶磁資料館	2021.3.26
	静岡県文化財年報 (令和2年度)	静岡県スポーツ・文化観光部文化局	2021.12
	ふじのくに考古通信 Vol.21		2021.6
	Vol.22		2022.1
	静岡県埋蔵文化財センター調査報告 第63集 内山遺跡	静岡県埋蔵文化財センター	2022.3.28
	第64集 上土遺跡Ⅱ		2022.3.28
	御殿場の神社様々 富士山編一	御殿場市教育委員会	2021.3.31
	三島市郷土資料館研究報告13 令和三年 (令和二年度)		2021.5
	三島の石遺物 2 大塚		2021.3.31
	3 中島・多良・北沢		2022.3.31
	三島市郷土資料館所蔵 的場賢川家文書目録 (3)	三島市郷土資料館	2021.3.31
	(4)		2022.3.31
	三島市埋蔵文化財集11 (三島 門原塚・町役場文書)		2021.3.31
	1 御用書 (文久2年12月～文久3年4月) (文久3年) その1		2021.8.1
	三島市製糖行80周年 郷土資料館開館50周年企画展 「三島のはじまり 旧石器～古墳時代」		2022.1.31
	中 鈴木文書史料集2 (水戸・土木、災害・救護関連文書)		2022.3.31
	三島市文化財年報 第33号	三島市教育委員会	2022.3.31
	三島市埋蔵文化財発掘調査報告補助事業 第7号		2022.3.31
	沼津市文化財調査報告書 第121集 千本遺跡 (第2次) 発掘調査報告書	沼津市教育委員会	2020.3.27
	第122集 沼津市内遺跡発掘調査報告書3 平成30年度試験・確認調査 史跡伊内内容確認調査		2021.3.31
	第123集 高尾山古墳追加調査報告書		2021.3.31
	市内遺跡試験・確認調査報告書 一平成25～27年度実施の埋蔵文化財試験・確認調査報告書一	伊東市教育委員会	2020.3.31
	一平成28～30年度実施の埋蔵文化財試験・確認調査報告書一		2021.3.31
	令和3年度伊豆の国市文化財シンポジウム当日資料集 「土杉跡をめぐり 一里山城が戦場になるのはなぜ？」	伊豆の国市	2022.2.23
	伊豆の国市文化財年報 7 (令和元年度文化財概要報告) (史跡北条市邸跡 (円成寺跡) 発掘調査報告書)	伊豆の国市教育委員会	2020.9.30
	8 (令和2年度文化財概要報告)		2021.9.30
	伊豆の国市文化財調査報告 No.14 橋立遺跡発掘調査報告		2022.3.25
	伊豆の国市郷土資料館だより Vol.6	伊豆の国市郷土資料館	2022.3
	陰翳礼讃 影に浮かぶ仏の美・闇に輝く絵画の光	上原美術館	2021.7.20
	角田家文書		2021.3.30
静岡	富士宮市文化財調査報告書 第55集 富士市の遺跡Ⅱ	富士宮市教育委員会	2021.3.30
	富士宮遺跡紹介パンフレット1		2021.3.30
	史跡大御座遺跡 一日本最古の縄文ムラ一		2021.3.31
	富士宮市文化財年報 第10号		2021.3.31
	富士山山麓沿路調査報告書 大宮・村山山麓道		2021.3.1
	静岡県富士山世界遺産センター・富士宮市教育委員会共編展 「富士山山麓の歴史と信仰 一浅間大社と興法寺一」	静岡県富士山世界遺産センター	2021.7.10
	富士市埋蔵文化財調査報告書 第70集 富士市内遺跡発掘調査報告書 一令和元年度一	富士市教育委員会	2021.3.31
	第71集 宇東川遺跡Ⅱ地区		2021.3.31
	富士山東泉院の歴史		2021.3.31
	緑夜 一かくや一 博物館だよりNo.78	富士山かくやミュージアム	2021.8.31
	館報 第36号 令和2年度		2021.8.31
	静岡市美術館年報 No.10 平成31/令和元年度	静岡市美術館	2020.12
	No.11 令和2年度		2022.2
	静岡県東海地区重要文化財年報 令和2年度	静岡県東海地区重要美術館	2021.10.15
	重要文化財久能山東照宮跡所収古石橋及び石垣修理工事報告書	宗教法人久能山東照宮	2021.10.29
	久能山東照宮跡施設工事報告書		2022.3.31
	文化財年報 一第14号一 (令和2年度)	菊川市教育委員会	2021.1.13
	どきどき通信 No.13		2021.6

都道府県名	調査名	発行者	発行年月日
静岡県	磐田市内遺跡発掘調査報告書 令和元年度	磐田市教育委員会	2021.3.31
	牧之原市文化財調査報告書	牧之原市教育委員会	2021.3.23
	第6集 小胡橋遺跡・西ノ谷古墳群	大東町教育委員会	2002.3.8
	兼清城穴群・兼清遺跡・帝釈山跡	浜松市	2021.8.31
	浜松市文化財保存活用地域計画(本編)(資料編)		2020.3
	市指定史跡 浜松城跡		2020.3
	国史跡 光明山古墳		2021.1
	浜松市文化財		2021.1
	1 国史跡 光明山古墳		2021.3
	2 県指定及び市指定有形文化財(考古資料) 聖徳太子銅像		2021.3
	3 県指定有形文化財(考古資料) 金銀装具類大刀		2021.3
	4 市指定史跡 浜松城跡		2021.3
	城山遺跡10 -16次調査の成果-		2020.3.6
	堀子遺跡24		2020.3.12
	郷ヶ平6号墳		2020.3.16
	令和元年度 浜松市文化財調査報告書		2020.3.26
	上新保遺跡2 -5次調査の成果-		2020.3.27
	松東遺跡4		2020.3.31
	明所南遺跡 -4次調査の成果-		2020.7.16
	浜松城下町遺跡3	浜松市教育委員会	2021.3.19
	浜松城跡14		2021.3.26
	浜松城跡15		2022.1.31
	石ノ所古墳		2022.3.25
	元城小学校跡地における発掘調査		2021.3.19
	2 浜松城跡15次調査の概要		2022.3.18
	3 浜松城跡15次調査の概要		2022.3.1
愛知県	特別史跡新田園跡保存整備事業報告書Ⅱ 一 大御門・女改之長屋等整備事業-	湖西市教育委員会	2021.11.1
	向坂園二先生米寿記念論集「地域と考古学Ⅱ」	向坂園二先生米寿記念論集刊行会	2021.11.1
	第37回 全国城郭研究者セミナー 徳川の城	第37回全国城郭研究者セミナー実行委員会 中世城郭研究会	2021.8
	愛知埋蔵文化財センター調査報告書		2022.3.31
	第215集 笹平遺跡 本文編	公益財団法人愛知教育・スポーツ振興財団 愛知埋蔵文化財センター	2022.3.31
	第218集 大栗遺跡		2022.3.31
	愛知埋蔵文化財センター年報 令和3年度		2022.3
	研究紀要 第225号		2022.3.15
	愛知埋蔵文化財財団・確認調査報告書 -令和2年度-	愛知埋蔵文化財センター	2022.3.15
	見晴台遺跡発掘調査報告書(第49・50・51次)		2021.3.31
	熱田-B遺跡(第2次)発掘調査報告書		2021.3.31
	名古屋市文化財調査報告書		2021.3.31
	105 埋蔵文化財調査報告書88 H-G-8号室		2021.3.31
	106 埋蔵文化財調査報告書89 松ノ岡18号墳	名古屋市教育委員会	2021.3.31
	107 埋蔵文化財調査報告書90 古楽城跡(第2次)		2021.3.31
	108 埋蔵文化財調査報告書91 大市場遺跡(第2次調査)		2021.3.31
	109 埋蔵文化財調査報告書90 高城遺跡(第61次・第62次)		2021.9.31
	正木町遺跡(第22次) 春日野町遺跡(第6次)		2019.3.29
	特別史跡名古屋城跡天守台周辺石垣発掘調査報告書	名古屋市長交流文化局名古屋城総合事務所 保存整備室	2021.3.31
	名古屋城調査研究報告2 埋蔵文化財調査報告書2		2021.3.31
	名古屋城二之丸地区試掘調査報告書 第1次 第2次		2021.3.24
	豊橋市埋蔵文化財調査報告書	豊橋市教育委員会	2021.3.24
	第145集 吉田城跡(XV)		2021.3.31
	第155集 市川遺跡発掘調査 -平成30年度-		2021.3.31
	豊田市埋蔵文化財発掘調査報告書	豊田市	2021.3.31
	第85集 沢尻遺跡		2021.3.31
	第86集 高城遺跡第30次調査	株式会社イビソク名古屋支店	2021.3.31
	令和元年度市内遺跡発掘調査事業概要報告書	豊田市	2021.3.31
	令和2年度市内遺跡発掘調査概要報告書		2021.3.31
	春日井市遺跡解説パンフレット	春日井市教育委員会	2021.3.31
	その7 御所古墳 -須恵器系埴輪産生History-		2021.3.31
三重県	細間・東垣遺跡発掘調査報告書	東海市教育委員会	2021.3.31
	四日市市埋蔵文化財発掘調査報告書		2022.3.18
	57 川上山遺跡・江田山遺跡2	四日市市教育委員会	2022.3.18
	58 江田山遺跡3・川上山遺跡2・横谷遺跡2		2022.3.31
	研究紀要 第226号		2022.3.31
	令和3年度公益財団法人瀬戸市文化振興財団企画展 「文明開化とせとやき-近代前期の瀬戸窯と美濃窯-」	公益財団法人瀬戸市文化振興財団	2021.10.16
	松ノ岡19号墳発掘調査報告書	株式会社ハウス・サポート	2021.8.31
	白川公園遺跡(第7次)発掘調査報告書	トヨタホーム株式会社	2021.8.31
	南山大学入館学博物館紀要 第40号	南山大学入館学博物館	2022.2.18
	伊勢崎町跡2	鈴鹿市	2021.3.31
	須賀遺跡(第7次)	鈴鹿市文化スポーツ部文化財課発掘調査グループ	2021.3.31
	築城山遺跡(第9・10次)発掘調査報告書	鈴鹿市考古博物館	2021.3.31
	鈴鹿市考古博物館年報 第22号 令和元年度版		2021.3.26
	史跡富谷跡	高宮歴史博物館	2021.3.26
	高宮跡発掘調査報告書 下園東区画の調査 出土遺物編 写真図版編	津市教育委員会	2020.3.31
	津市文化財年報15 -令和元年度(平成31年度)-		2021.3.26
	津市埋蔵文化財調査報告書	津市教育委員会	2021.3.26
	64 専修寺境内遺跡(第2次)発掘調査報告書		2020.3.31
	史跡久留賀宮遺跡発掘調査事業報告書	四日市市教育委員会	2021.3
	史跡久留賀宮遺跡保存活用報告書	伊賀市	2021.3
	伊賀市指定有形文化財(建造物)成瀬平馬家長屋門保存整備工事報告書		2022.3
	滋賀県内遺跡発掘調査報告書	滋賀県	2022.3
	小比江遺跡		2022.3
	久野澤遺跡		2022.3
	堀部遺跡	滋賀県	2022.3
	松原内遺跡	公益財団法人滋賀県文化財保護協会	2022.3
	安城寺遺跡・中畑・古里遺跡・香ノ神遺跡・三上遺跡・三上西ノ川原遺跡 [本文・挿図編][写真図版編]		2022.3

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
滋賀	彦根市埋蔵文化財調査報告書 第72集 稲部遺跡第14次発掘調査報告書	彦根市教育委員会	2018.3.30
	第78集 梅丸遺跡第3・6・7次発掘調査報告書		2019.3.31
	第79集 丁田遺跡第10次発掘調査報告書		2019.3.31
	第81集 道ノ下遺跡第2次発掘調査報告書		2020.3.31
	近江八幡市埋蔵文化財発掘調査報告書 67	近江八幡市 近江八幡市教育委員会	2021.3.31
	68 加茂遺跡26次発掘調査報告書		2021.3.31
	69 八幡城下町跡28次発掘調査報告書		2021.3.31
	野洲市内遺跡発掘調査年報 令和3年度	野洲市教育委員会	2022.3
	野洲市埋蔵文化財調査概要報告書 令和3年度		2022.3
	野洲市文化財調査概要報告書 令和4年度		2022.3
	史跡大原御殿跡整備基本計画書		2022.3.25
	甲賀市文化財報告書 第25集 水口山山城跡総合調査報告書	甲賀市教育委員会	2016.10.7
	国史跡水口山城跡 東海道を結ぶ豊田政政の拠点城郭		2017.3.11
	可見市埋蔵文化財調査報告書 58 美濃金山城跡主部発掘調査報告書	可見市文化スポーツ部文化財課	2021.3.31
	文化財修理報告書 VOL.19 (2021)		2021.12.25
京都	5世紀近江の聖王 橘山古墳の実像に迫る	君根順子	2021.3.31
	令和2年度文化財防災センター事業シンポジウム文化財の防災・減災 「火災・地震に対する取り組み報告書」	京都国立博物館	2021.2.25
	京都国立博物館文化財保存修理工事報告書18	京都国立博物館	2021.3.31
	平成二十年度 京都国立博物館文化財保存修理工事報告書19		2022.3.31
	京都府埋蔵文化財情報 第140号		2021.9.30
	第141号		2021.12.27
	第142号		2022.3.31
	もっと知りたい京都の遺跡 第9号		2022.1
	第10号		2022.3
	特別支援・特別名護養育者（金剛寺）監製 綾瀬池田跡保存整備事業報告書	宗教法人養蓮寺	2021.3
	史跡仁和寺御所跡保存活用計画	宗教法人仁和寺	2021.3
	京都埋蔵文化財調査報告書 守り育てようみんなの文化財39	京都府教育委員会	2021.3.31
	京都市内遺跡発掘調査報告 令和2年度	京都市文化市民局	2021.3.31
	京都市内遺跡発掘調査報告 令和2年度		2021.3.31
	京都市内遺跡詳細発掘調査報告 令和2年度		2021.3.31
	史跡西寺跡発掘調査総括報告書		2021.3.31
	指月跡・伏見跡発掘調査総括報告書		2021.3.31
	文化財サービス事業調査報告書		2021.3.31
	第16集 平安京右京六条三坊一町跡・西院遺跡発掘調査報告書	株式会社文化財サービス	2021.5.31
	第17集 平安京右京八条一坊一町跡・衣田町遺跡発掘調査報告書		2021.5.31
	第18集 ノノ坪遺跡発掘調査報告書		2021.5.31
	第19集 平安京右京六条三坊一町跡・内院遺跡発掘調査報告書（Ⅱ）		2021.10.29
	第20集 平安京左京西四坊一町跡・烏丸御池遺跡発掘調査報告書		2021.10.29
	あかこ通信 第21第1号	株式会社イビック関西支店	2021.5
	イビック京都市内遺跡調査報告書 第24集 平安京左京二条二坊一町跡・堀川御池遺跡		2021.3.13
	平安京右京九条一坊八町跡発掘調査報告書		2021.6.30
	平安京左京八条一坊八町跡埋蔵文化財発掘調査報告書		2021.10.31
	平安京左京七条一坊十五町跡		2021.12.27
	かわい古代		2021.7.28
	同志社大学歴史資料館調査研究報告 第18集 以皇志在地遺跡	同志社大学歴史資料館	2021.3.10
	第19集 相国寺田境内・公家町遺跡発掘調査報告書		2022.2.26
	同志社大学歴史資料館調査報告 第21号		2021.6.30
	2020（令和2）年度歴史都市防災研究所年報	立命館大学歴史都市防災研究所	2021.3
大阪	大阪府埋蔵文化財調査報告書 2020-1 堺環濠都市遺跡	大阪府教育委員会	2021.3.31
	2020-2 東田辺遺跡		2021.3.31
	2020-3 中野北遺跡		2021.3.31
	2020-4 大町遺跡		2021.3.31
	大阪府教育庁文化財調査事務所年報		2020.10.31
	公益財団法人大阪府文化財センター調査報告書 第309集 船場遺跡	公益財団法人大阪府文化財センター	2021.4.26
	第310集 金剛寺田内跡4 高槻市文化財調査報告書 第38冊		2021.6.30
	第311集 大槻郡糸里遺跡7	高槻市街にぎわい部文化財課	2021.10.29
	第312集 庄内遺跡		2021.11.30
	第313集 上牧遺跡	公益財団法人大阪府文化財センター	2021.12.22
	第314集 大槻郡糸里遺跡6		2021.12.24
	年報 令和2年度		2021.11.30
	大阪文化財財団 第54号	堺市	2021.3
	堺市埋蔵文化財調査概要報告 第174集 堺市環濠都市遺跡（SKT1261）発掘調査概要報告 堺区甲斐町東4丁・		2020.9.30
	第175集 堺市環濠都市遺跡（SKT1269）発掘調査概要報告 堺区熊野町東3丁・		2021.3.31
	第176集 堺市環濠都市遺跡（SKT1266）発掘調査概要報告 堺区市之町東4丁・		2021.3.31
	第177集 辻之遺跡（TN-5）発掘調査概要報告 一中区辻之		2021.7.31
	第178集 毛穴遺跡（KEN-5）発掘調査概要報告 一中区毛穴町一		2021.9.30
	第179集 太井遺跡（TAI-12）発掘調査概要報告 一東山区黒山一		2021.11.30
	第180集 毛穴遺跡（KEN-6）発掘調査概要報告 一中区毛穴町一		2022.1.31
	令和2年度国庫補助事業発掘調査報告書		2021.3.31
	第100回古馬古墳群講演会記録集 「古墳群遺跡後の百舌鳥野 新田会所田井家を中心として」	堺市文化観光局文化財部文化財課	2021.3.31
	東大阪市埋蔵文化財発掘調査概要報告 一平成28年度一	東大阪市教育委員会	2017.3.31
	一平成29年度一		2018.3.31
	一平成30年度一		2019.3.31

都道府県名	調査名	発行者	発行年月日
兵庫	第114集 江井庵寺 一第42次発掘調査報告書一	姫路市教育委員会	2021.3.31
	姫路市埋蔵文化財調査年報2021	姫路市埋蔵文化財センター	2021.6.25
	城郭研究年報 Vol.31 2022	姫路市立城郭研究室	2022.3.31
	令和2年度冬季企画展「神戸うつかり町とくらし」		2021.1.16
	藤原道隆第40次発掘調査報告書		2021.3.31
	長井道隆第41次発掘調査報告書		2021.3.31
	長井道隆第78次発掘調査報告書		2021.3.31
	兵庫市道隆第82次発掘調査報告書	神戸市文化スポーツ局文化財課	2021.3.31
	松原城跡発掘調査報告書		2021.3.31
	武町道隆 第72次発掘調査報告書		2021.3.31
	令和3年度春季企画展 史跡指定百年「国史跡五色塚古墳のあゆみ」		2021.4.17
	赤穂市文化財調査報告書		
	95 発掘された赤穂城下町 6	赤穂市教育委員会	2021.3.31
	一赤穂あけぼの幼稚園園舎建替に伴う文化財調査報告書 2		
	96 有年考古 第3号		2022.3.31
岡山	兵庫県埋蔵文化財調査報告書 ひょうごの道隆 104号	公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター	2021.10.1
	大手前大学史学研究所 第15号	大手前大学史学研究所	2021.3.31
	大手前大学史学研究所研究報告		
	第20号 室津・大浦海岸海堀り調査報告書		2021.3.31
	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書		
	255 桑山古墳群 細越古墳群		2022.1.31
	256 緑山古墳群 和田古墳群 マキサヤ古墳		2022.3.18
	257 南山城跡 南山岡地古墳群 南山岡地遺跡	岡山県教育委員会	2022.3.18
	258 岡山城本丸跡・三の丸跡		2022.3.18
	259 林原古墳群 栗井大塚古墳群		2022.3.18
	260 西加茂遺跡		2022.3.18
	南方（国体開発）遺跡発掘調査報告書	岡山市教育委員会 丸紅株式会社	2021.3.31
	上伊福（済生会）遺跡 5		2021.3.30
	造山古墳群発掘調査概報 一2014～2020年度調査一	岡山市教育委員会	2021.3.31
	岡山市埋蔵文化財センター研究紀要 第13号		2021.3.31
広島	岡山市埋蔵文化財センター年報20 2019（平成31・令和元）年度 所報古墳		2021.3.31
	71		2021.9
	72	岡山県古代古墳文化財センター	2022.3
	おかもやま遺跡探訪「岡山市南郷とその周辺」		2022.3
	広島県重要文化財 神田本陣調査研究報告書	福山市	2021.3.31
	ドキト器まいふん No.68	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター	2021.11
	島根県文化財保存活用大綱		2021.3
	宮原道隆	島根県教育委員会	2022.3.31
	風土記の丘内遺跡発掘調査報告書		2022.3.31
	25 山代原古墳群 一松江市東部における古墳の調査（4）一		
	史跡藤原寺末たたら製鉄遺跡 経営たたら製鉄遺跡基本計画書	出雲市	2021.3.30
	出雲弥生の森博物館 研究紀要第9集	出雲弥生の森博物館（出雲市市民文化歴史文化財）	2021.3.31
	令和2年度 浜田市内遺跡発掘調査報告書	浜田市教育委員会	2021.3
	磯部氏邸跡		2021.12.10
鳥取	山手森谷上分遺跡		2020.12.11
	表坂遺跡		2021.3.5
	大井ノ口遺跡	公益財団法人鳥取市文化財団	2021.3.8
	佐賀里田遺跡		2021.3.10
	宮長竹ノ遺跡		2021.3.10
	高松市埋蔵文化財調査報告書		
	第224集 佐藤城跡	南備住宅株式会社 高松市教育委員会	2021.12.24
	第225集 紙漉5号塚	株式会社タニモト 高松市教育委員会	2021.12.24
	第226集 多肥平塚遺跡Ⅱ	株式会社恵比寿天 高松市教育委員会	2021.12.24
	第227集 太田城跡	株式会社植野ハウジング 高松市教育委員会	2022.3.31
	第228集 平塚1号塚		2022.3.3
	第229集 木太小塚遺跡	高松市教育委員会	2022.3.31
	第230集 旧南海道跡・西三谷中遺跡	高松市教育委員会 株式会社住宅環境工房	2022.3.31
	第231集 史跡高松城跡（坂戸「石垣整備」）	高松市	2022.3.31
	第232集 重要文化財被蓋閣（旧松平家高松別邸）	高松市教育委員会	2022.3.31
香川	藤原の関所跡補遺工事報告書		
	第233集 史跡 高松 第2号	高松市教育委員会	2022.3.31
	高松市埋蔵文化財センター活用事業紀要 第2集		2022.3.31
	第234集 高松市内遺跡発掘調査概報 一令和3年度国庫補助事業一	高松市	2022.3.31
	第235集 高松市内所在例式石棺調査報告書Ⅱ	高松市 高松市教育委員会	2022.3.31
	第236集 鶴羽神社境内遺跡	高松市教育委員会 徳島文理大学文学部	2022.3.31
	徳島県埋蔵文化財センター調査報告書		
	第235集 小・字城跡	徳島県	2021.3.25
	第236集 徳島県埋蔵文化財センター活用事業紀要 第2集	公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター	2021.6.17
	第237集 相倉城跡	公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター	2021.6.17
	徳島県埋蔵文化財センター年報 Vol.32 2020年度	公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター	2021.6.25
	名勝阿波国分寺跡関係保存整備事業 一本堂（理晴院）修理工事一 報告書	宗教法人國分寺	2020.12.25
	文化財こころ 第7号	高知県教育委員会	2021.3.31
愛媛	愛媛大学埋蔵文化財調査報告書		
	XXXIV 愛媛大学埋蔵文化財調査年報 一2019年度一	愛媛大学埋蔵文化財調査室	2021.2.26
	シヨジウム「鎌倉時代と太宰府史跡 一平城京・太宰府・多賀城一」	福岡県教育委員会	2021.3.31
	福岡市埋蔵文化財調査報告書		
	第1405集 博多170 一博多道隆第203次調査報告一	福岡市教育委員会	2021.3.5
	第1406集 博多道隆第1次調査報告書		
	第1407集 有田・小田原60 一有田道隆第276次調査報告一		2021.3.25

都道府県名	調査名	発行者	発行年月日
福岡	第1408集 香椎A道跡5 - 香椎A道跡第8次調査報告 -	福岡市教育委員会	2021.3.25
	第1409集 願平寺道跡1 - 願平寺道跡第1次調査報告 -		2021.3.25
	第1410集 高部道跡1 - 高文子道跡第2次調査報告 -		2021.3.25
	第1411集 田村19 - 田村道跡第27次調査報告 -		2021.3.25
	第1412集 那珂83 - 那珂道跡群第172次調査報告 -		2021.3.25
	第1413集 中ノ原道跡2 - 第6次調査報告 -		2021.3.25
	第1414集 博多道跡群第216次調査報告 -		2021.3.25
	第1415集 博多道跡群第220次調査報告 -		2021.3.25
	第1416集 博多道跡群第222次調査報告 -		2021.3.25
	第1417集 博多道跡群第223次調査報告 -		2021.3.25
	第1418集 博多道跡群第227次調査報告 -		2021.3.25
	第1419集 博多道跡群第229次調査報告 -		2021.3.25
	第1420集 博多道跡群第230次調査報告 -		2021.3.25
	第1421集 博多道跡群第231次調査報告 -		2021.3.25
	第1422集 博多道跡群第232次調査報告 -		2021.3.25
	第1423集 博多道跡群第233次調査報告 -		2021.3.25
	第1424集 箱崎道跡群第90次調査報告 -		2021.3.25
	第1425集 箱崎60 - 箱崎道跡群第95次調査報告 -		2021.3.25
	第1426集 箱崎61 - 箱崎道跡群第97次調査報告 -		2021.3.25
	第1427集 箱崎62 - 箱崎道跡群第100次調査報告 -		2021.3.25
	第1428集 箱崎63 - 箱崎道跡群第101次調査報告 -		2021.3.25
	第1429集 那通路22 - 那通路第36次調査報告 -		2021.3.25
	第1430集 比叡89 - 第152次調査報告 -		2021.3.25
	第1431集 東部河邊路6 - 第8次調査報告 -		2021.6.30
	第1432集 福岡城下町道跡2 - 第4次調査報告 -		2021.3.25
	第1433集 三宅道跡群1 - 第7次調査報告 -		2021.3.25
	第1434集 衣野A道跡11 - 第28次調査報告 -		2021.3.25
	第1435集 衣野C道跡10 - 第17次調査報告 -		2021.3.25
	第1436集 吉塚12 - 吉塚道跡群第18次調査報告 -		2021.3.25
	第1437集 中南部12 - 比叡道跡群第138次・149次、中道跡群第158次調査報告 -		2021.3.25
	福岡市埋蔵文化財年報 VOL.34 - 令和元(2019)年度版 -	北九州市教育委員会	2021.3.25
	福岡市埋蔵文化財センター年報 第39号 平成31・令和元(2019)年度		2021.3.25
	北九州市文化財調査報告書		2021.3.31
	第168集 島山道跡1・J・K・L地点		2021.3.31
	第169集 道尾敷道跡第1・2・3地点		2021.3.31
	北九州市埋蔵文化財調査報告書		2021.3.31
	第604集 金田道跡第3地点		2021.3.31
	第605集 左之山道跡1(1区の調査)		2021.3.31
	第606集 宮原神1横穴		2021.3.31
	第607集 徳力道跡第21地点		2021.3.31
	第608集 貫川道跡13		2021.3.31
	第609集 津田神社道跡第3地点		2021.3.31
	第610集 大里八反田道跡第4地点		2021.3.31
	第611集 中家道跡第3地点		2021.3.31
	研究2集 第30号 - 第30号 -		2021.3.31
	埋蔵文化財調査年報第37 令和元年度		2021.3.31
	久留米市文化財調査報告書		2021.3.31
	第399集 国指定史跡筑後國府跡 - II期政庁地区 -		2021.3.31
	第424集 安武道跡群I - 安武三反野道跡第4次調査 -		2021.2.28
	第425集 南風内道跡 - 第10次発掘調査報告 -		2021.2.28
	第426集 筑後国府跡 - 第297次発掘調査報告 -		2021.2.28
	第427集 久留米市内道跡群		2021.3.31
	第428集 筑後国府跡 - 第304次発掘調査報告 -		2021.3.31
	第429集 久留米市埋蔵文化財調査集報21		2021.3.31
	第430集 大福塚道跡 - 第3・4・5・6次調査 -		2021.3.31
	第431集 宮原神1横穴道跡 - 第30・31次発掘調査報告 -		2021.3.31
	大野城市文化財調査報告書		2020.9.30
	第182集 旧園立郡乙金村 高原(庫)家文書概要調査報告書		2021.3.31
	第183集 大田道跡群1 - 第1次調査 -		2021.3.31
	第184集 谷瀬道跡群2 - 第2次調査 -		2021.3.31
	第185集 森田道跡 - 大田道跡2 御堂の森道跡3		2021.3.31
	第186集 史跡牛頭原東部築路1 - 石坂築路部地区・長倉留築路群1地区 -		2021.3.31
	第187集 土間道跡8 - 第8・9・11・12次調査 -		2021.3.31
	第188集 乙金築路・東浦築路群・大谷築路群		2021.3.31
	大野城市の文化財		2021.3.31
	第51集 大野城市の戦争とくらし		2021.3.31
	朝倉市文化財調査報告書		2020.3.25
	第36集 栗山道跡V		2020.3.31
	第37集 朝倉市道跡V		2020.3.31
	第38集 朝倉市文化財年報(平成30年度)		2020.3.31
	朝倉市の文化財ガイドブック		2020.3.31
	福津市文化財調査報告書		2021.3.31
	第33集 大妻道跡 竹塚道跡		2021.3.31
	第34集 宮司所ノ久保道跡		2021.3.31
	第35集 宮司所道跡		2021.3.31
	第36集 石川道跡		2021.3.31
	第37集 井原道跡第1地点		2021.3.31
	第38集 朝倉市文化財年報(平成30年度)		2021.3.31
	八女市文化財調査報告書		2021.3.31
	第129集 八女市内道跡群20		2021.3.31
	第130集 八女市内道跡群21		2021.3.31
	第131集 橋富・浦免道跡2		2021.3.31
	太平府市の文化財		2021.3.25
	第140集 吉瀬家資料【印章類】 大宮府の絵巻調査報告二		2021.3.25
	第141集 サコノ山道跡 - サコノ山道跡第1次調査・新道跡第1・2次調査 -		2021.9.30
	第143集 太平府家坊跡51 - 高切・五家堀穴の調査 -		2021.9.30

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
福岡	小都市文化財調査報告書 第340集 津古牛田遺跡 7	小都市教育委員会	2021.3.31
	第341集 小郡堂の前遺跡 4		2021.3.31
	第342集 津古東宮原遺跡 7		2021.3.31
	筑紫野市文化財調査報告書 第118集 内間遺跡	筑紫野市教育委員会	2019.10.31
	福岡県古賀市文化財調査報告書 第77集 船原古墳遺	古賀市教育委員会	2022.3.31
	嘉麻市文化財報告5 田川市文化財調査報告書 第18集 田川市内埋蔵文化財試掘・確認・発掘調査報告書(2)	嘉麻市教育委員会	2022.3.17
	うきは市文化財調査報告書 第30集 仁右衛門遺跡(第4次調査)	田川市教育委員会	2021.3.31
	うきは市文化財調査報告書 第30集 仁右衛門遺跡(第4次調査)	うきは市教育委員会	2021.3.31
	苅田町文化財調査報告書 第47集 国指定史跡苅田山古墳調査報告書3 →第48巻・29・31年度町内遺跡総調査概報一	苅田町教育委員会	2021.3.31
	令和2年度苅田町文化財事業年報 まちの歴史7		2021.3.31
	彦山六郎・等覚寺の山岳信仰の研究		2021.3.31
	福岡市文化財調査報告書 第3集 史跡城山橋穴群 発掘調査	福岡市教育委員会	2021.3.31
	第6集 史跡城山橋穴群 保存整備事業報告		2021.6.30
	史跡整備完了記念ガイドブック 国史跡城山橋穴群		2021.4
	みやこ町文化財調査報告書 第20集 ニツ塚古墳群(第1次調査)	みやこ町教育委員会	2022.3.20
	第21集 みやこ町内遺跡群XIV 大久保原古墳群(第1次・第2次調査)		2022.3.20
	大刀洗町文化財調査報告書 第67集 甲斐北松木遺跡 2	大刀洗町教育委員会	2021.3.31
	第68集 鶴木栗崎遺跡 2 甲斐屋敷二遺跡 高橋小坂遺跡		2021.9.30
	筑前町文化財調査報告書 第27集 町内遺跡発掘調査概報1 →古賀原遺跡・小栗屋敷資料編・日照寺遺跡第2地点へ	筑前町教育委員会	2021.3.31
	特別史跡王塚古墳保存活用計画	桂川町教育委員会	2021.3
	川崎町文化財調査報告書 第20集 安宅イバノ本遺跡	川崎町教育委員会	2021.3.31
	太宰府府内周辺官衙跡XⅡ 一蔵司地区 平地部編2 一上須山古墳群		2020.10.30
	福岡県文化財調査報告書 第275集 竹林庵跡 黒川院跡 南港寺		2021.3.19
	第276集 黒川院跡 南港寺		2021.3.31
	第277集 南港寺跡 黒川院跡		2021.3.31
	第278集 福岡県朝野通信使館跡調査報告書	九州歴史資料館	2021.3.31
	太宰府史跡発掘調査報告書 XI 令和30、令和元年度		2021.3
	研究論集46 九思だより No53		2021.4
	No54		2021.11
佐賀	市史研究ふくおか 第16号	福岡市博物館市史編さん室	2021.3.25
	佐賀市史研究 第4号	新橋宗像市史編さん委員会	2021.3.31
	佐賀県文化財調査報告書 第202集 唐津市 歴史の道調査報告書 第三集	佐賀県	2021.3
	第203集 古馬場下家跡		2022.2.17
	講演録「上土原寺跡 奈保・平家時代の吉野ヶ里」 シンポジウム「佐賀市青柳園と出会う 一朝鮮王島から吉野ヶ里、近畿へ」	佐賀県文化課文化財保護室吉野ヶ里遺跡担当	2021.10.10
	佐賀県立名護屋城博物館調査報告書 第18集 名古原城跡 一彈正丸・太閤井戸	佐賀県立名護屋城博物館	2022.1.30
	唐津市文化財調査報告書 第185集 唐津城下町跡 1		2021.3.12
	第186集 唐津市内遺跡確認調査(37)	唐津市教育委員会	2021.3.31
	第187集 唐津城跡(11)		2021.3.31
	神埼市文化財調査報告書 第31集 市内遺跡確認調査概要報告書XIV 一神埼市内埋蔵文化財確認調査(令和2年度)の概要一	神埼市教育委員会	2022.3.31
	上峰町文化財調査報告書 第31集 内前山田遺跡 1		2009.3.24
	第32集 八幡山古墳跡 令和元年度・令和2年度範囲内確認調査報告書	上峰町教育委員会	2021.3.31
	第42集 三上遺跡 1区		2016.3.28
	第43集 三上遺跡 2区		2020.3.31
	第50集 上峰町内遺跡確認調査		2021.3.31
長崎	長崎県文化財保存活用大綱		2021.2
	長崎県埋蔵文化財センター調査報告書 第40集 長崎県埋蔵文化財調査年報25(令和2年度調査分)	長崎県教育委員会	2021.3.31
	第41集 津波遺跡		2022.2.10
	第42集 長崎市内古墳 令和元年度・令和2年度範囲内確認調査報告書		2022.2.28
	第43集 佐世保東山古墳調査報告書		2022.3.11
	第44集 原の辻遺跡 令和2年度原の辻遺跡調査研究事業調査報告書		2022.3.18
	長崎県埋蔵文化財センター研究紀要 第12号	長崎県埋蔵文化財センター	2022.3.11
	史跡原城跡保存活用計画	南島原市	2021.3.31
	国指定史跡長崎原城跡整備基本計画書	長崎市原城跡対策部被爆継承課	2020.3
	減価交換21 緑地遺跡だより No34	NPO法人朝野通信使館地協同会	2021.4.30
大分	大分県埋蔵文化財センター調査報告書 第17集 陸奥遺跡(第4次調査)		2021.3.31
	第18集 和良原山遺跡		2021.3.31
	第19集 鎌倉石遺跡		2021.3.31
	第20集 西日市遺跡 4	大分県立埋蔵文化財センター	2021.3.31
	第21集 近世重要遺跡詳細分布調査報告書 第1集(中津市・宇佐市市民会館)		2021.3.31
	大分県内遺跡発掘調査概報24		2021.3.31
	研究紀要4		2021.3.31

都道府県名	図書名	発行者	発行年月日
熊本	熊本県文化財調査報告書 第341集 豊後県出土植物質資料保存処理報告書	熊本県教育委員会	2021.3.31
	第342集 宮園入道跡 1		2021.3.31
	第345集 玉名平野遺跡群 1		2022.3.15
	令和3年度熊野神社「特別研究」論文集「熊野神社と古代社会」一第十号一		2022.3.30
	熊野神社「シオツム」2021成果報告書「古代の「必要」支配と配後・熊野神社」		2022.3.25
	熊本市の文化財 第96集 熊本市埋蔵文化財調査年報 第23号 一令和元年度一	熊本市教育委員会	2021.3
	第97集 一本木遺跡群27 一一一本木遺跡群第70・77・86・94次発掘調査報告書一		2021.3
	第98集 一本木遺跡群28 一第97次調査一		2021.3.15
	第99集 一本木遺跡群29 一一一本木遺跡群第100次調査区・第106次調査区発掘調査報告書一		2021.3.19
	第100集 一本木遺跡群31 一本木遺跡群第105次調査区発掘調査報告書一		2021.3
	第101集 奥川遺跡群6 一奥川遺跡群第8・9・10次調査区発掘調査報告書一		2021.3.31
	第102集 一本木遺跡群30 一本木遺跡群第104次調査区発掘調査報告書一		2021.7.30
	第103集 熊本市埋蔵文化財発掘調査報告書 一令和2年度一 第1分冊 第2分冊		2021.9.30
	復興熊本城 Vol.4 天守復興編 令和2年度上半期まで	熊本日日新聞社	2020.12.23
	Vol.5 長瀬編 令和3年度上半期まで		2021.12.13
	「復興熊本城」別冊 天守閣完全復旧記念 熊本城天守閣常設展示図録 大倉市遺跡調査 第1分冊（本蔵・五和・有明） 2021	天草市教育委員会	2021.3.26
	大倉市文化財調査報告書 第10集 大倉市内遺跡発掘調査報告書 平成25～28年度		2021.3.31
	嘉島町史跡整備関連報告書 第1集 井寺古墳 史跡開闢調査報告書	嘉島町教育委員会	2021.3.26
	第7集 下六島遺跡群1901地点		2021.3.26
	九州文化財研究所文化財調査報告書 第3集 水師碇跡	有限会社東京商研 株式会社九州文化財研究所	2021.3.31
	特別史跡西部系土墳群発掘調査・保存整備概要報告書（X・XⅢ） 宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書	宮崎県教育委員会	2021.3.31
宮崎	第259集 瀬戸遺跡 第260集 串木遺跡第3地点 第261集 山崎城跡・串木遺跡第4地点	宮崎県埋蔵文化財センター	2021.11.30
	第262集 花木池平遺跡		2022.2.28
	中薩県立埋蔵文化財センター調査報告書 第110集 中城御殿跡（首里高松内）・楠園跡	中薩県立埋蔵文化財センター	2021.9.30
	第111集 普天間石川原第一遺跡 普天間アスカンニー遺跡		2022.3.9
	第112集 基地内文化財 普天間飛行場内試掘調査結果報告書		2022.3.18
	名護市文化財調査報告書 第25集 安和と那川原遺跡 第27集 大浦崎谷所跡	名護市教育委員会	2017.2.28
	第28集 ナンシク遺跡群 一市内遺跡群細分調査報告書一		2021.3
	第29集 長崎家久遺跡 長崎家久遺跡散布地 民富田長久保遺跡 坂間村集落跡	浦添市教育委員会	2021.8.31
	市内遺跡発掘調査報告書（5） 一平成30年度調査報告一		2021.3
沖縄	宜野湾市文化財調査報告書 第58集 基地内埋蔵文化財調査報告書 8 平成28・29・30年度 一西普天間住宅地区変換地内子爵調査一	宜野湾市教育委員会	2022.3.1
	宜野湾市文化財保護資料 第80集 宜野湾市内遺跡発掘調査の概要 一平成30・令和元年度 発掘調査記録（図録集）一		2022.3.18
	国指定史跡系城跡跡基保存活用調査書 国指定史跡系城跡跡基保存活用調査書	南城市教育委員会	2020.3
	北谷町文化財調査報告書 第45集 北谷城 一総括報告書（補遺編）一		2020.3
	第46集 キャンプ環境管理文化財試掘調査 一平成4～8年度一	北谷町教育委員会	2020.10.6
	金武町の歴史と文化 第9集 町内埋蔵文化財予備調査報告書Ⅲ 平成28・令和2年度町内遺跡発掘調査等 一熊首川流域七島群系分布調査ほか一	金武町教育委員会	2022.3.23
	大宜味村文化財調査報告書 第9集 村内遺跡詳細分布調査報告書		2021.3.19
	国頭村文化財調査報告書 第6集 国頭村天然記念物食害対策調査報告書（1） 一ノグチグチ食害対策調査報告書一	国頭村教育委員会	2022.3
	沖縄県における戦災の状況 朝鮮通信使行列振興会設立40周年誌 平和の使者も永遠に		2021.3.31
		総務省大臣官房総務課管理室 朝鮮通信使行列振興会	2022.3

ふちゅ〜る No.31

令和3年度 静岡市文化財年報

令和4年7月22日

編集 静岡市教育委員会

発行 (文化財課)

静岡市葵区追手町5番1号

054-254-2111 (代)

印刷 池田屋印刷株式会社
